

2010年度 決算説明資料

第87期(2010年4月1日～2011年3月31日)

<目次>	1. 会社概要	1-2
	2. 連結・個別業績	3-16
	3. 連結・個別業績予想	17-27
	4. 中長期経営計画等	28-31



太平洋五業株式会社

1-1 当社の概要

- ◆創 業 1930年8月
- ◆代表者 社長 小川信也
- ◆資本金 43億2千万円
- ◆株 式 東証・名証一部上場('70年8月)(証券コード 7250)

セグメント		プレス樹脂製品事業	バルブ製品事業		その他	合計
事業			タイヤバルブ・制御機器事業	TPMS事業		
単 独	売上高('10)	398億円 68%	101億円 17%	86億円 15%	—	585億円
	主要工場	西大垣、東大垣 養老、九州、東北	美濃、北大垣		—	国内7工場
連 結	売上高('10)	602億円 71%	240億円 28%		3億円 1%	846億円
	人 員	2,000人	900人		80人	3,130人
	海外生産拠点	台湾、米国 中国	台湾、韓国 タイ、中国		—	5ヶ国 8会社
主要顧客		トヨタ、ダイハツ、日野 三菱、ホンダ、スズキ プライムアースEVイナジー	ブリヂストン、横浜ゴム、住友ゴム イノアック、ミシュランタイヤ、トピー工業 デンソー、豊田自動織機、サンデン ヴァレオ、パナソニック、東芝、シャープ		トヨタ ホンダ 日産	地域企業
主要製品		プレス加工 樹脂加工、金型	タイヤバルブ バルブコア 空調用制御弁		TPMS	ゴルフ場 ソフトウェア 保険代理店

1-2 企業結合の状況

1. 連結会社：12社

■ プレス樹脂製品事業 ■ バルブ製品事業

区分	会社名	事業分野			主な事業内容	設立	議決権比率	10年度売上高	人員	
		プレス	バルブ	その他						
国内	ピーアイシステム株式会社 (PSC)			●	情報処理、ソフト開発・販売	1987年	100%	4億円	60人	
	太平洋開発株式会社 (PDC)			●	ゴルフ場資産管理(養老CC)	1972年	66.5%	2億円	20人	
	太養興産株式会社 (TYC)			●	ゴルフ場運営(養老CC)	2005年	^(PDC) 100%	—	—	
	太平洋産業株式会社 (TSC)	●			自動車用プレス製品の製造・販売	1974年	100%	6億円	30人	
	国内連結会社 計								13億円	110人
海外	米国	Pacific Industries USA Inc. (PIU)	(持株会社)			下記米国会社の統括管理	1988年	100%	—	—
		Pacific Manufacturing Ohio Inc. (PMO)	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1999年	^(PIU) 100%	205億円	480人
	台湾	太平洋汽門工業(股)有限公司 (PVT)	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1984年	99.5%	36億円	210人
	韓国	太平洋バルブ工業株式会社 (PVI)		●		バルブ関連製品の製造・販売	1987年	100%	11億円	75人
		太平洋エアークontrol工業株式会社 (PAC)		●		カーエアコン部品の製造	2004年	^(PVI 40%) 60%	10億円	60人
	タイ	Pacific Industries(Thailand) Co.,Ltd. (PIT)		●		バルブ関連製品の製造・販売	1989年	75%	13億円	130人
	中国	青島太平洋宏豊精密機器有限公司 (QPH)		●		空調用バルブ関連製品の製造・販売	2000年	55%	10億円	165人
		天津太平洋汽車部件有限公司 (TPA)	●			自動車用プレス製品の製造・販売	2005年	100%	47億円	270人
海外連結会社 計								334億円	1,390人	

2. 持分法適用会社：1社

国内	PECホールディングス株式会社 (PEC)	●	●		オートフーズ・電気小物製品の製造・販売	1961年	20.0%	141億円	690人
----	-----------------------	---	---	--	---------------------	-------	-------	-------	------

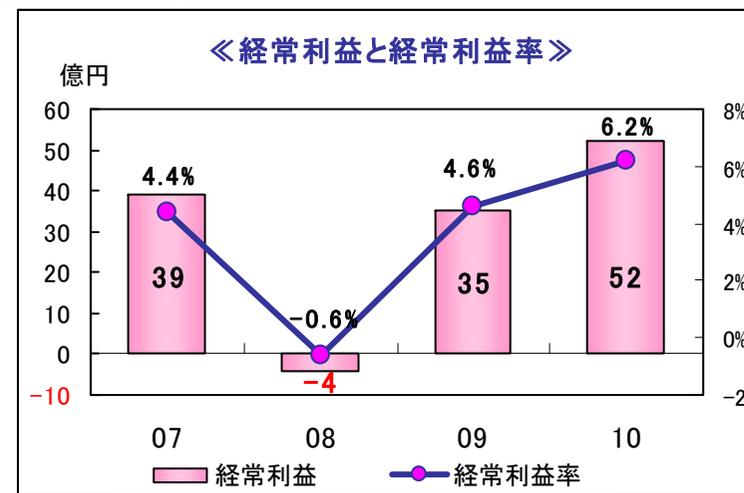
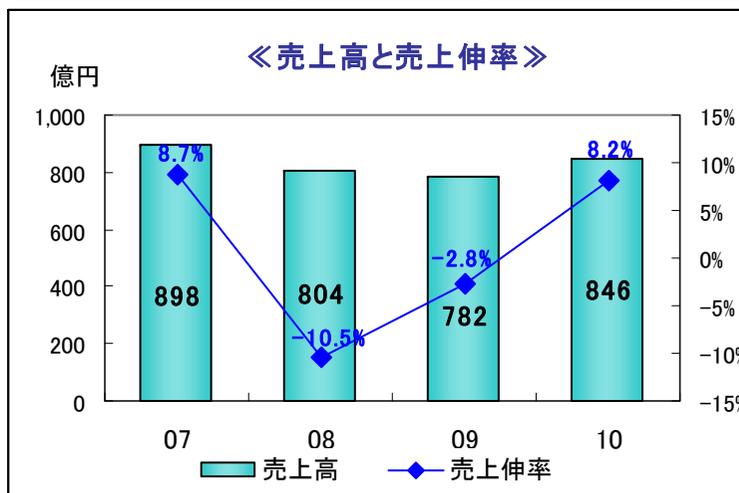
2-1 決算サマリー

		利益率	前期比	前回発表差
■ 連結売上高:	846億円		(+64億円)	(△3億円)
■ 連結営業利益:	51億円	6.1%	(+20億円)	(+0.5億円)
■ 連結経常利益:	52億円	6.2%	(+16億円)	(+0.8億円)
■ 連結当期純利益:	29億円	3.5%	(+4億円)	(+0.6億円)

2-2 連結業績実績

[百万円]

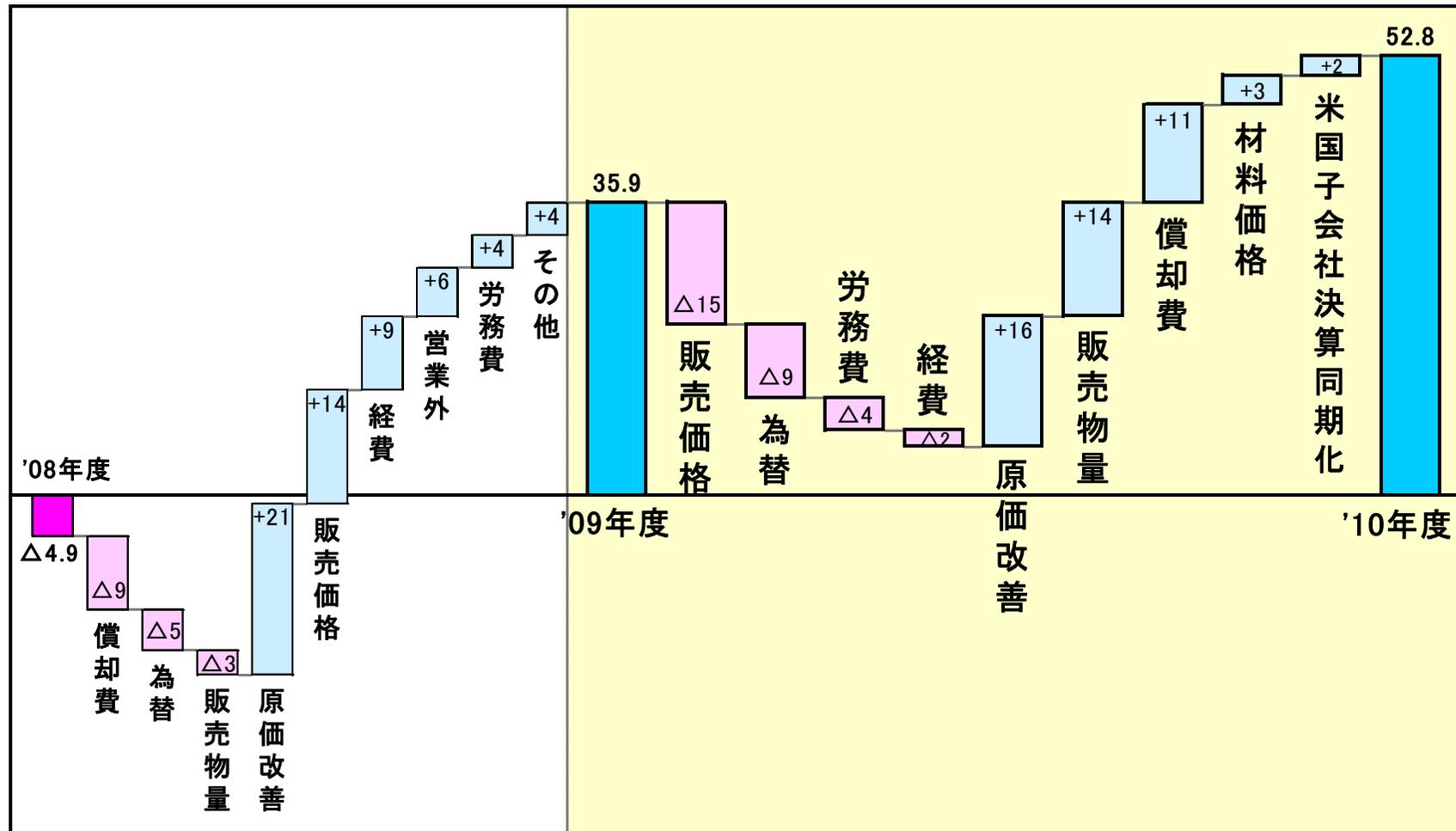
	'09年度	'10年度							
		11年2月 発表値	実績	連単 倍率	前期比		発表値比		
					増減	増減率	増減	増減率	
売上高	78,202	85,000	84,631	1.4	6,429	8.2%	△369	△0.4%	
営業利益	3,073	5,100	5,151	2.6	2,078	67.6%	51	1.0%	
経常利益	3,595	5,200	5,281	2.0	1,686	46.9%	81	1.6%	
当期純利益	2,498	2,900	2,969	2.1	471	18.9%	69	2.4%	
売上利益高率	4.6%	6.1%	6.2%		1.6%		0.1%		
ROE	7.3%	8.0%	8.2%		0.9%		0.2%		
ROA	4.0%	—	6.0%		2.0%		—		
一株当たり純資産 (円)	677	682	684		6	0.9%	2	0.3%	



2-3 連結経常利益増減要因

《09年度 対 08年度》
 経常利益 +41億円

《10年度 対 09年度》
 経常利益 +16億円



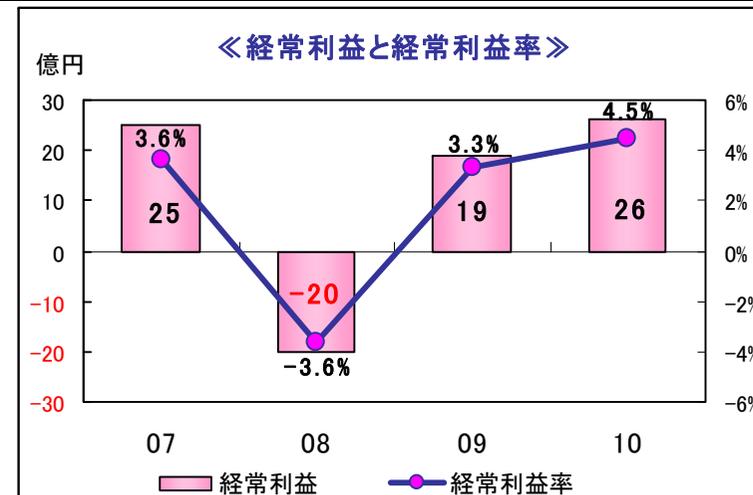
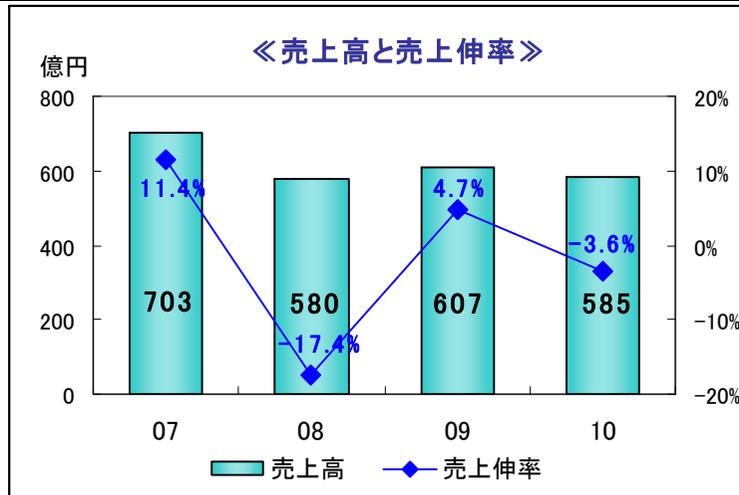
'09年度(前期)利益増減要因

'10年度(当期)利益増減要因

2-4 個別業績実績

[百万円]

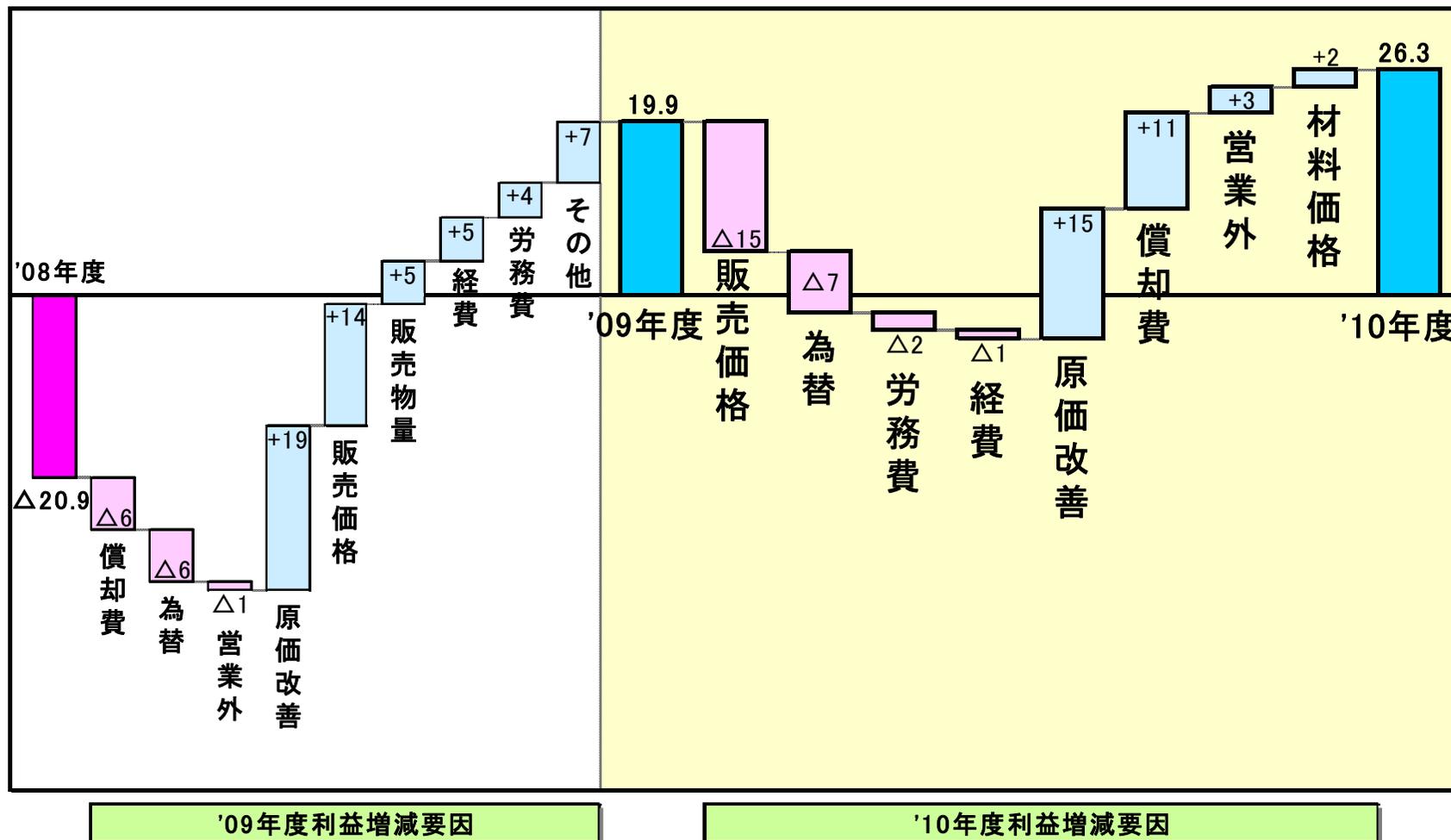
	'09年度	'10年度					
		11年2月 発表値	実績	前期比		発表値比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	60,761	60,400	58,575	△2,185	△3.6%	△1,825	△3.0%
営業利益	1,566	2,300	2,006	439	28.0%	△294	△12.8%
経常利益	1,993	2,800	2,637	644	32.3%	△163	△5.8%
当期純利益	886	1,550	1,439	552	62.4%	△111	△7.2%
配当金(1株当り)	7円	9円	10円	3円	42.9%	1円	11.1%
売経上利益高率	3.3%	4.6%	4.5%	1.2%		△0.1%	
ROE	2.7%	4.7%	4.3%	1.6%		△0.4%	
ROA	2.5%	—	3.4%	0.9%		—	
一株当り純資産(円)	613	616	618	4	0.7%	2	0.3%



2-5 個別経常利益増減要因

《09年度 対 08年度》
 経常利益 +41億円

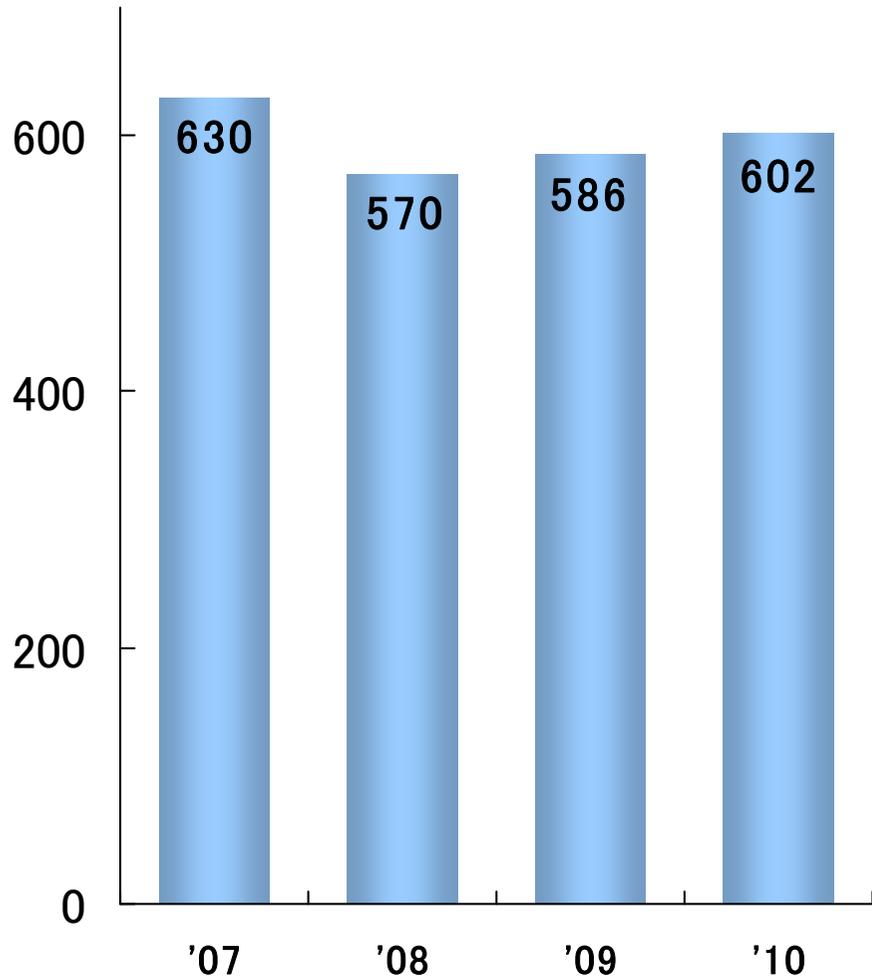
《10年度 対 09年度》
 経常利益 +6億円



2-6 連結事業別セグメント: プレス樹脂製品事業

(億円)

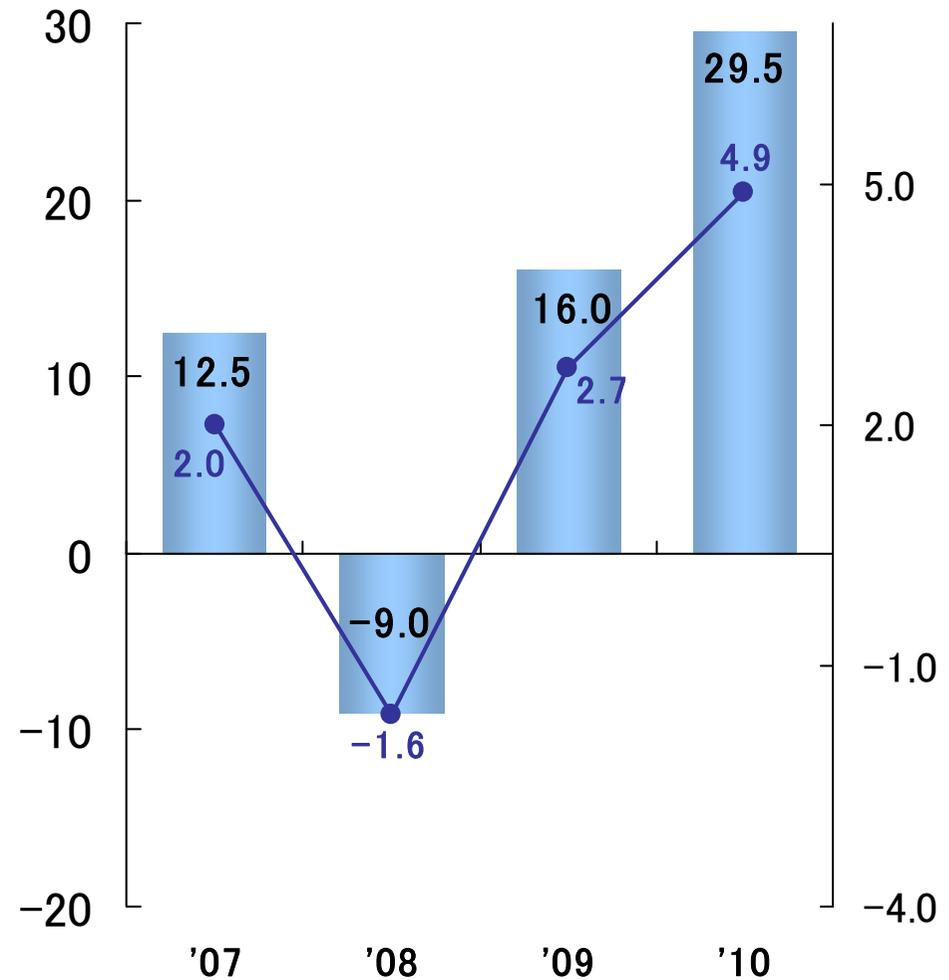
《売上高》



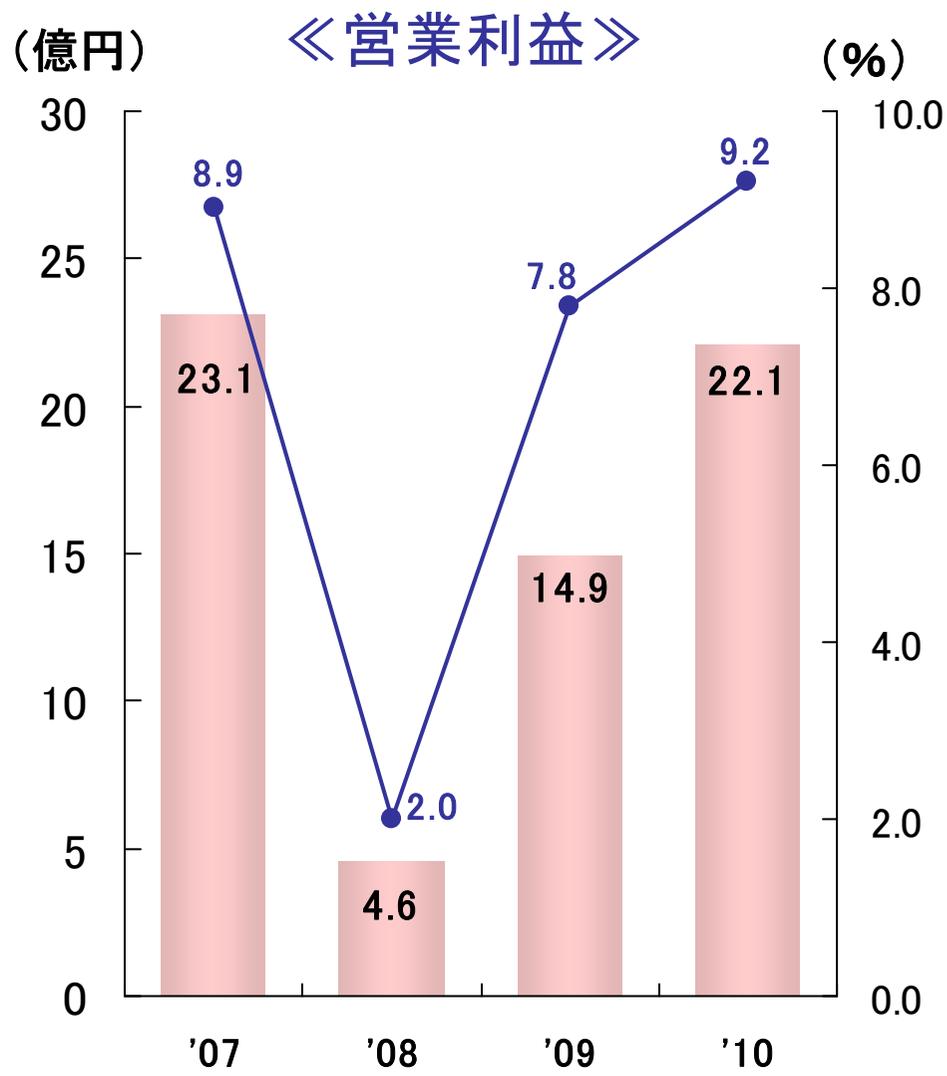
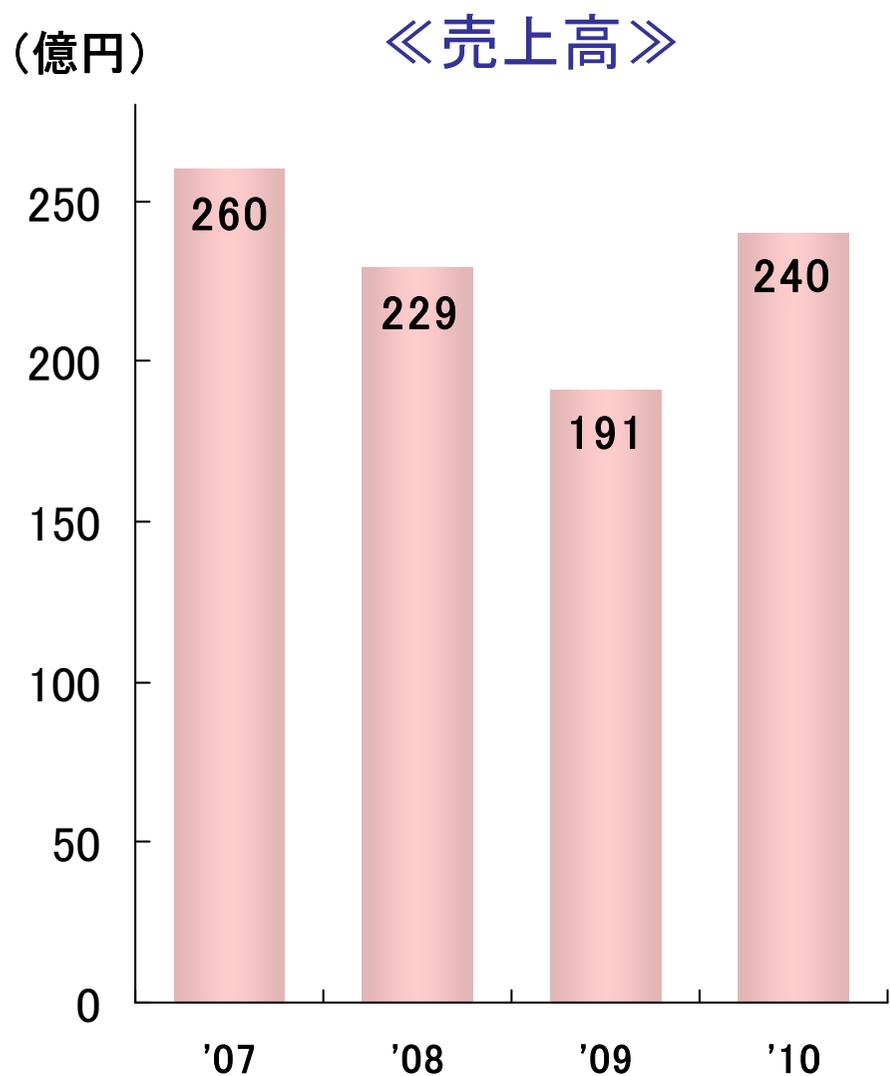
(億円)

《営業利益》

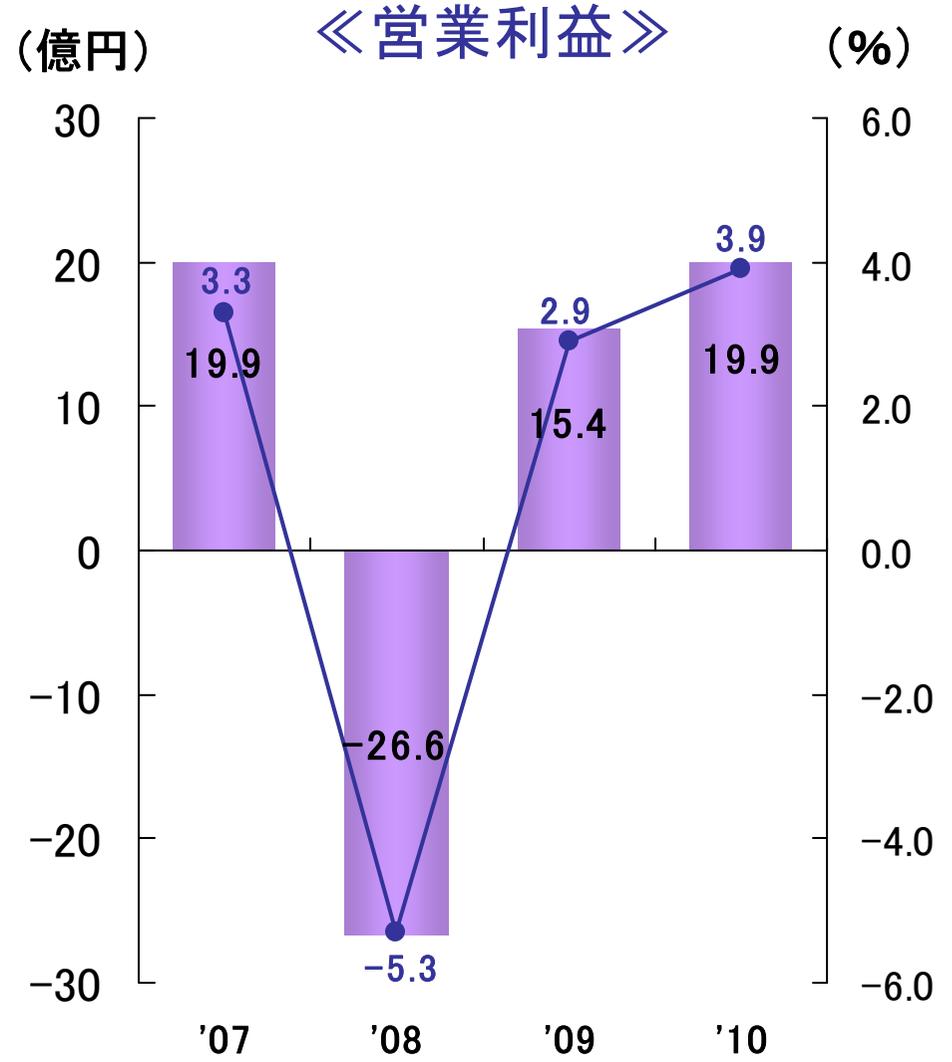
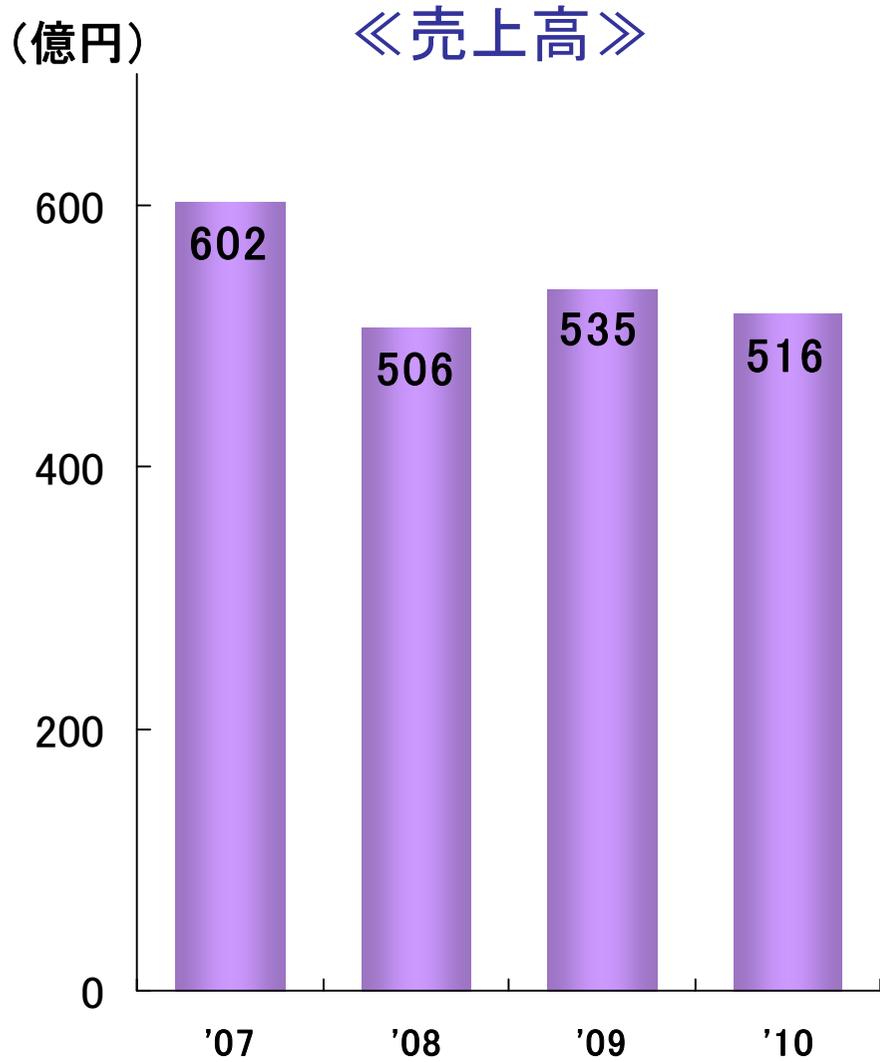
(%)



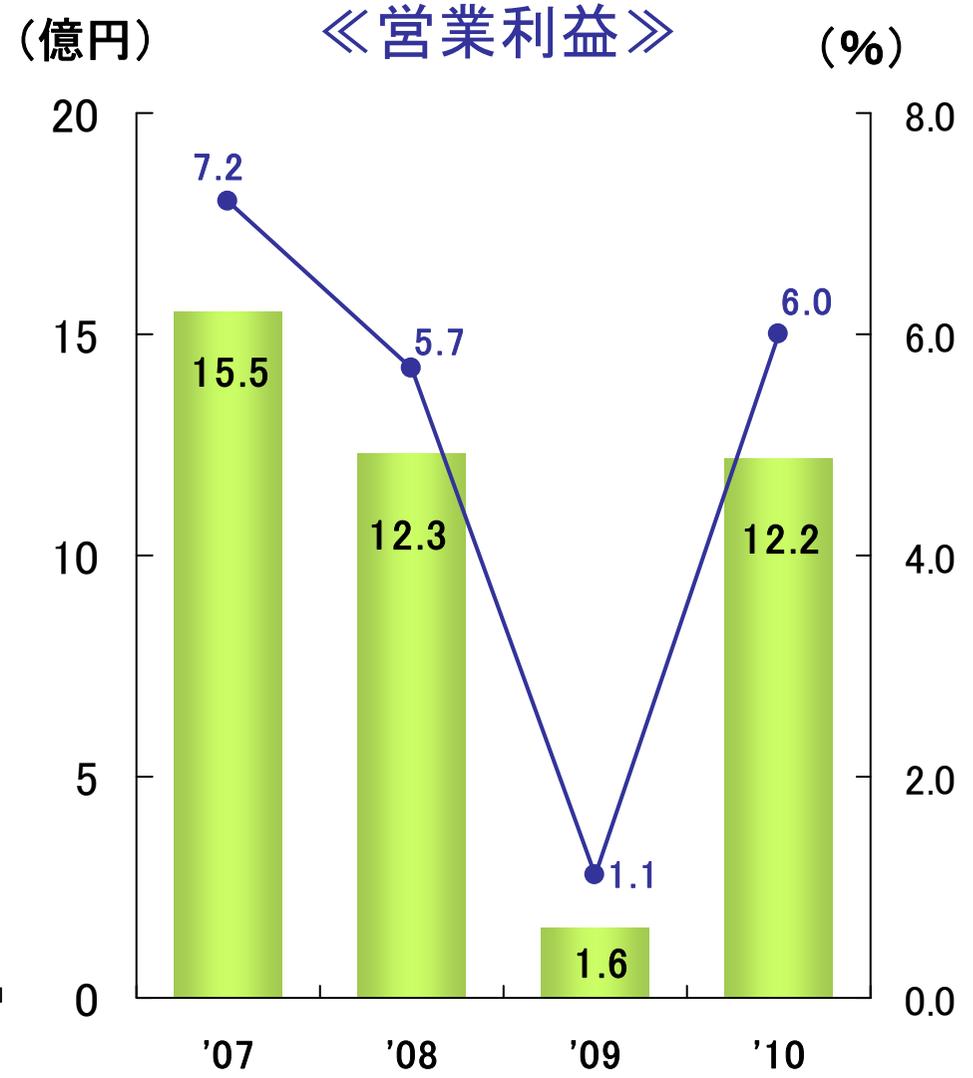
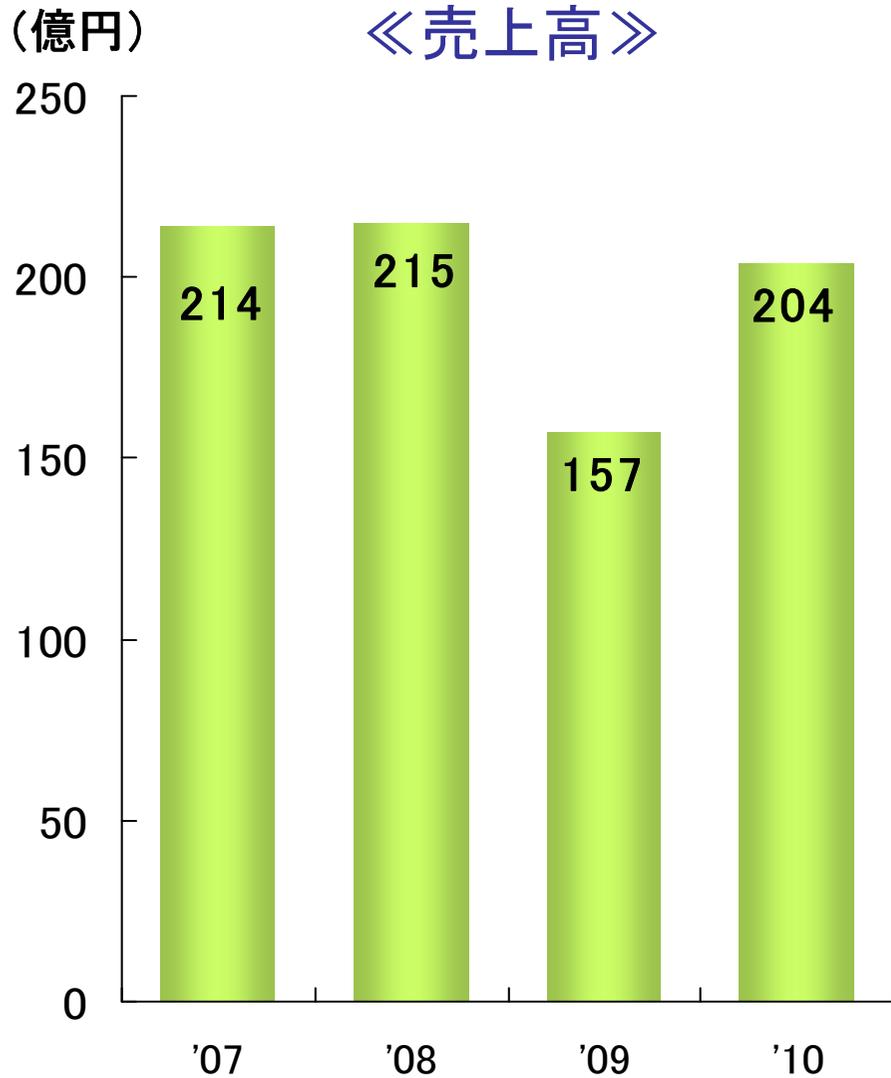
2-7 連結事業別セグメント：バルブ製品事業



2-8 連結地域別セグメント：日本

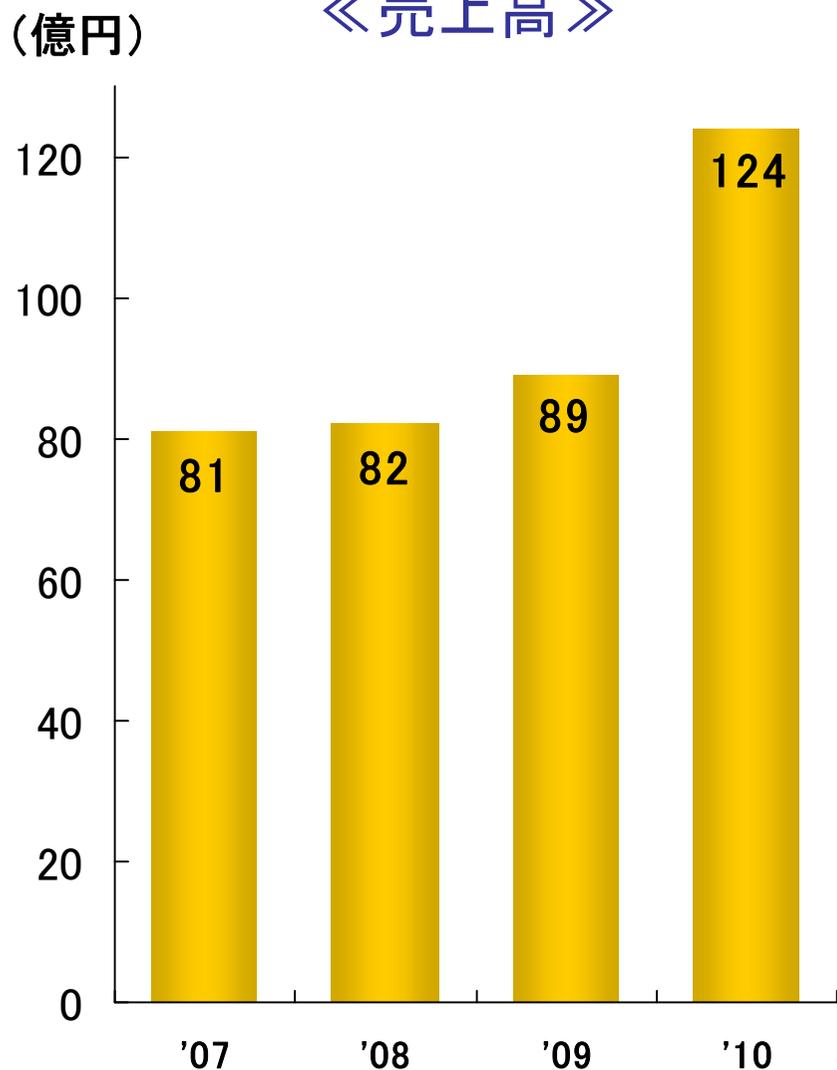


2-9 連結地域別セグメント: 北米

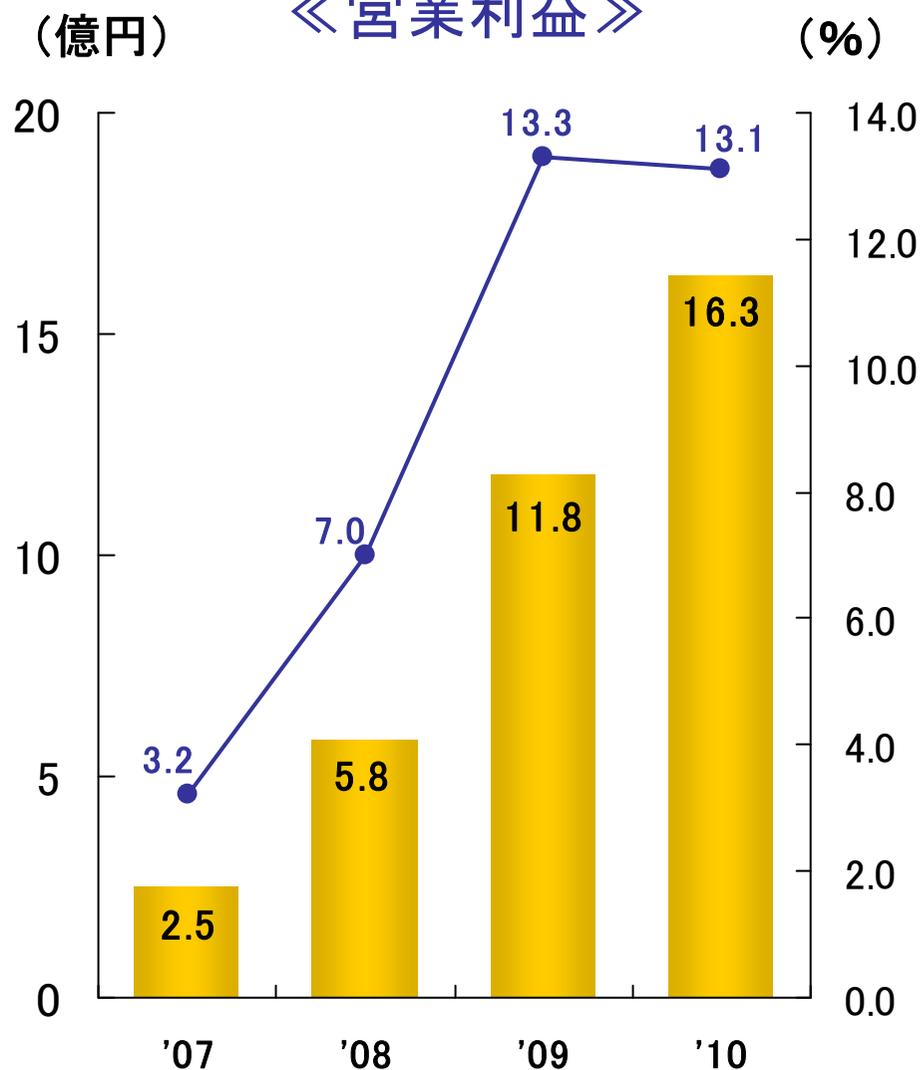


2-10 連結地域別セグメント: アジア

《売上高》

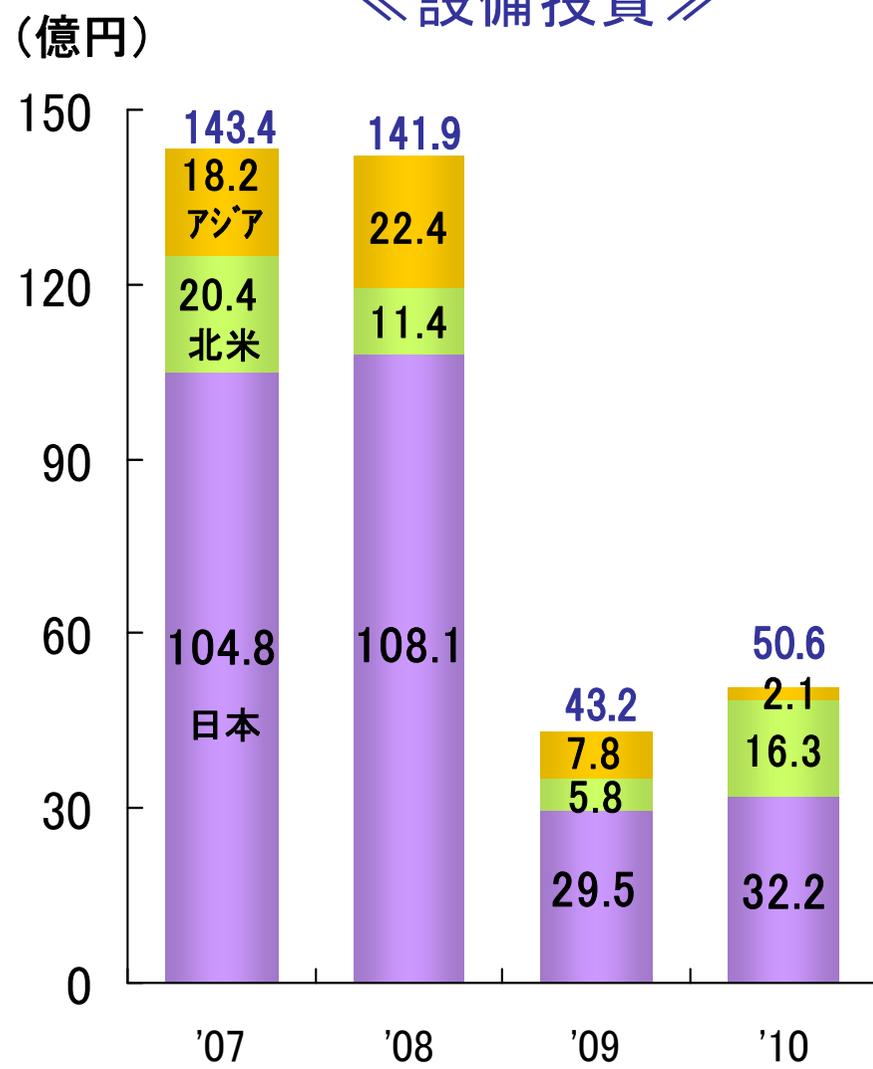


《営業利益》

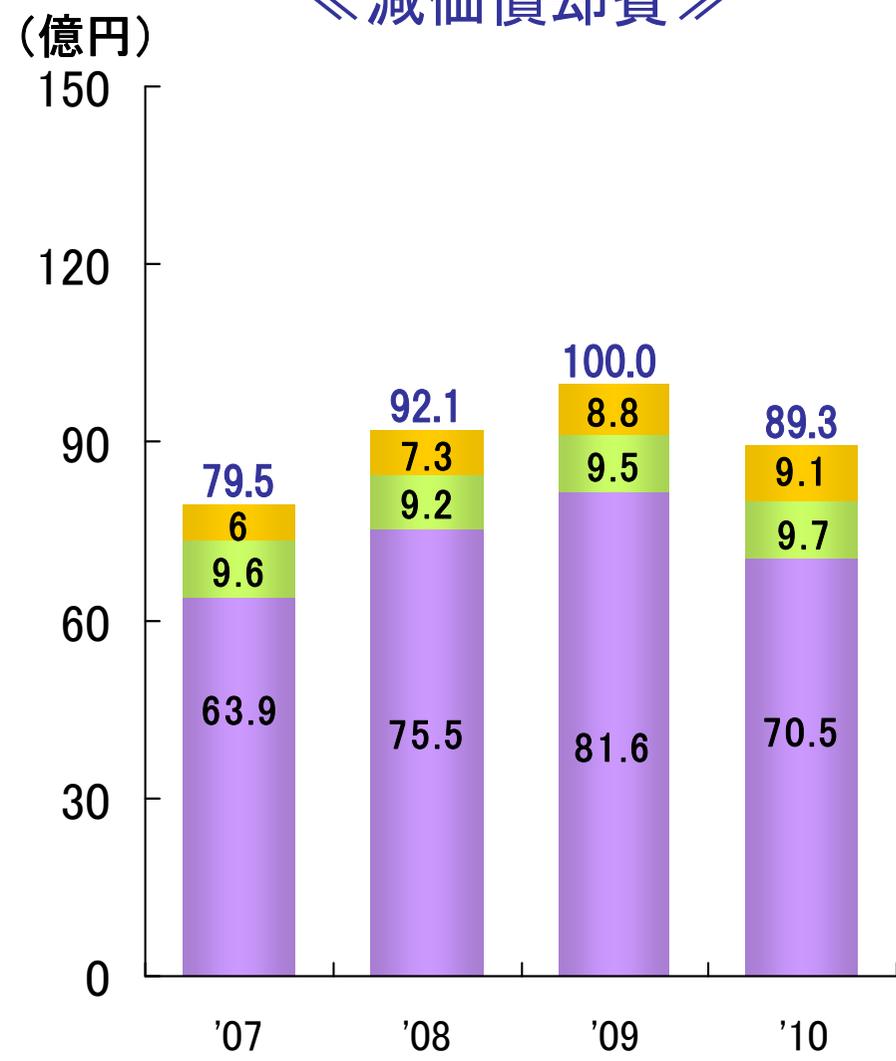


2-11 連結設備投資・減価償却費

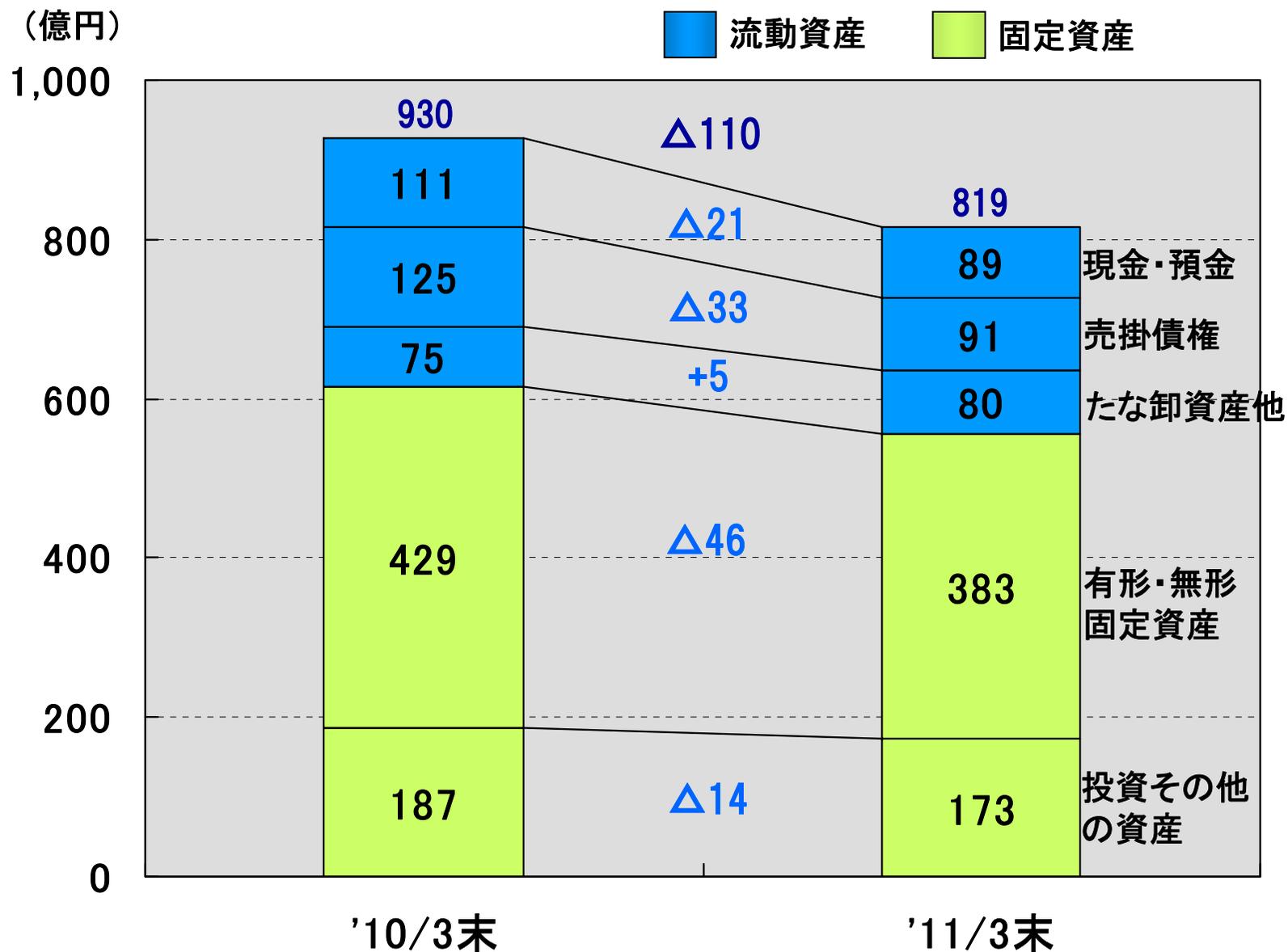
《設備投資》



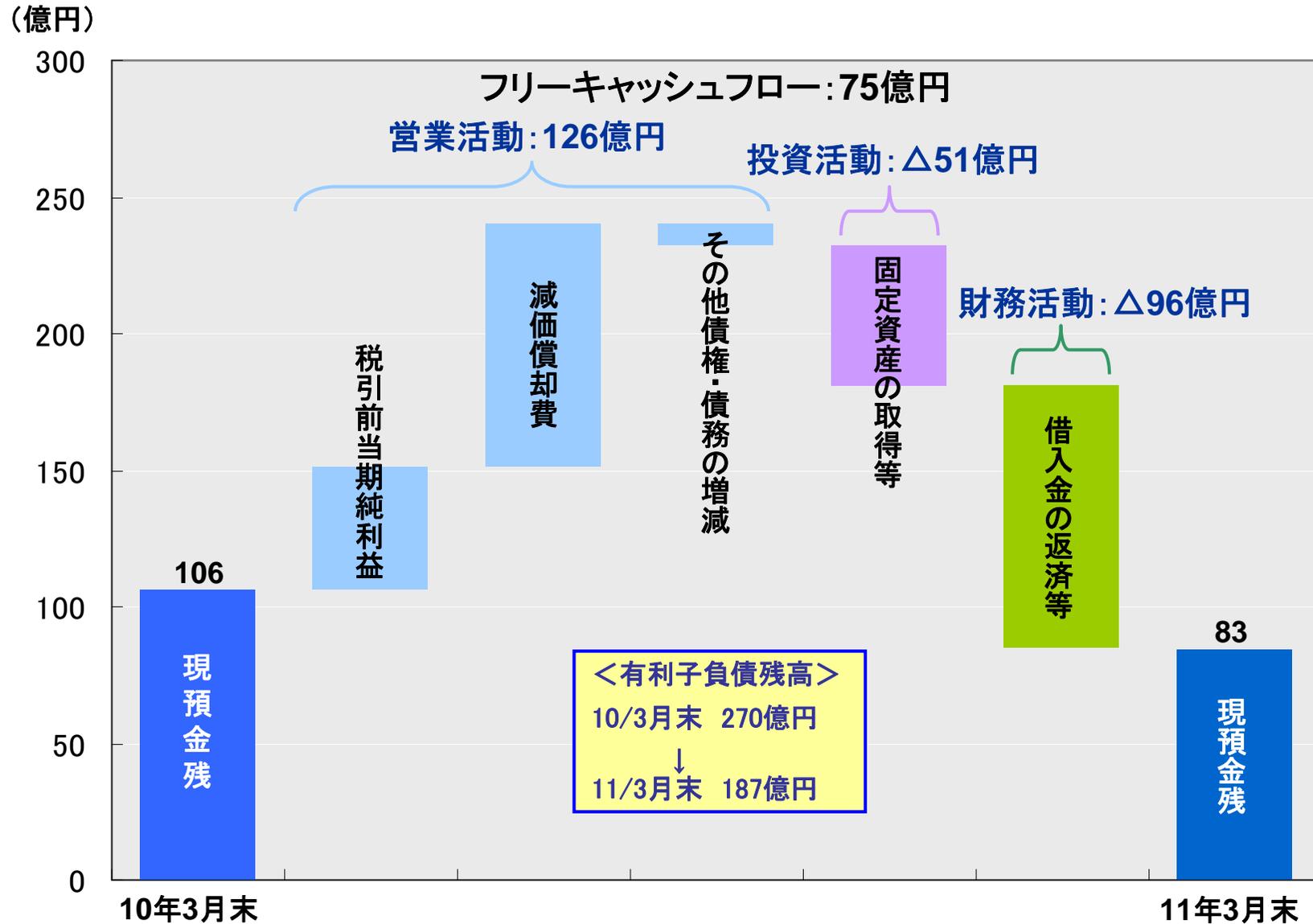
《減価償却費》



2-12 連結総資産 増減内訳



2-13 連結キャッシュフロー



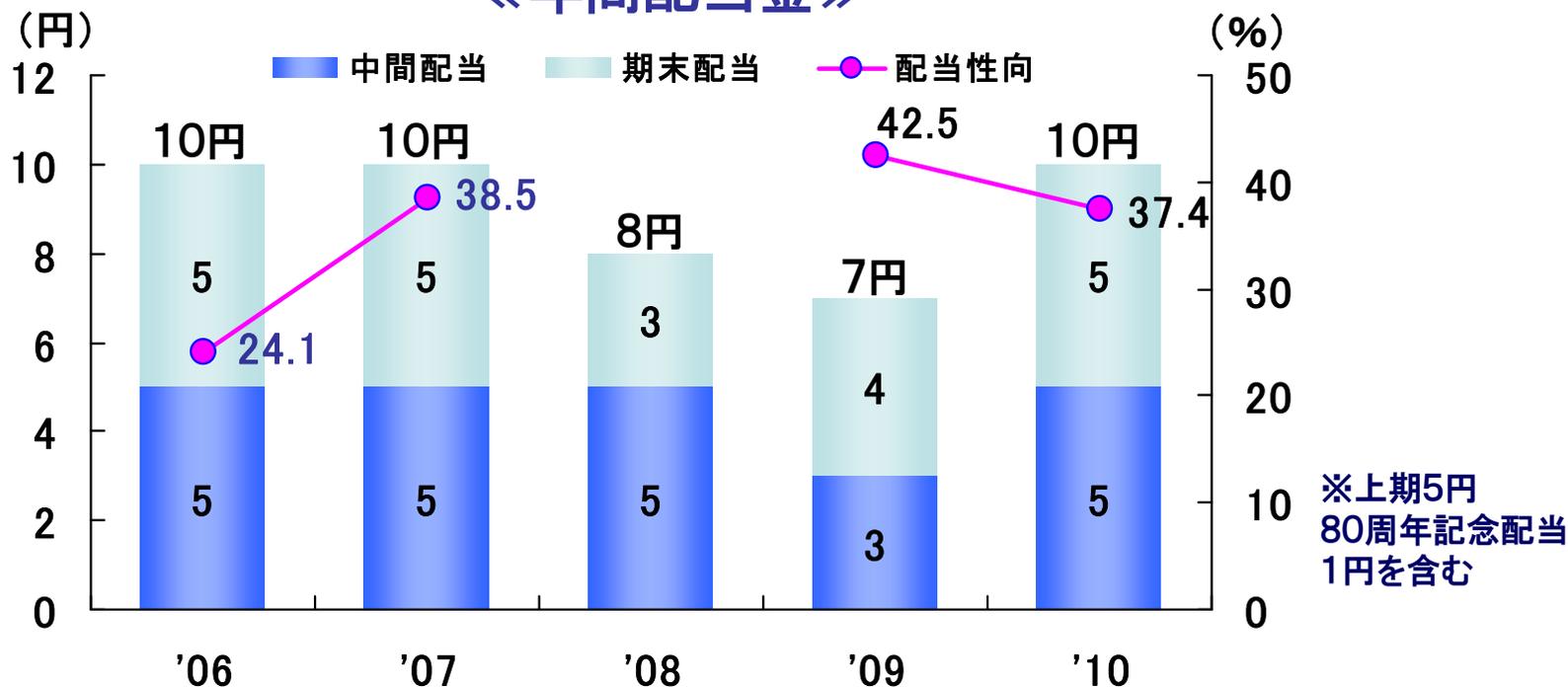
2-14 株主還元

■年間配当

'09年度 1株 7円 配当総額:377百万円

'10年度 1株10円 配当総額:538百万円

《年間配当金》

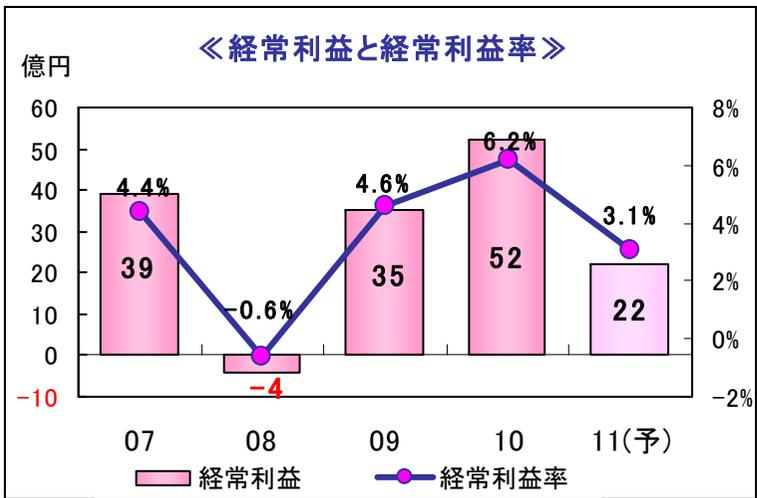
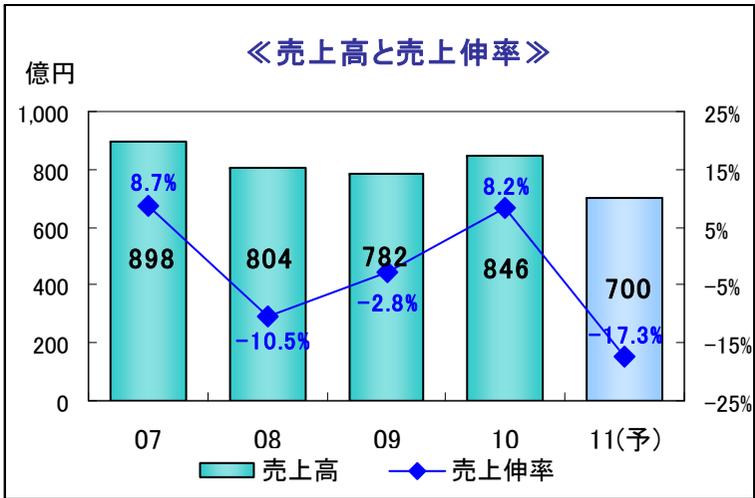


※2008年度は、当期純利益がマイナスのため配当性向を表示しておりません。

3-1 連結業績予想

[百万円]

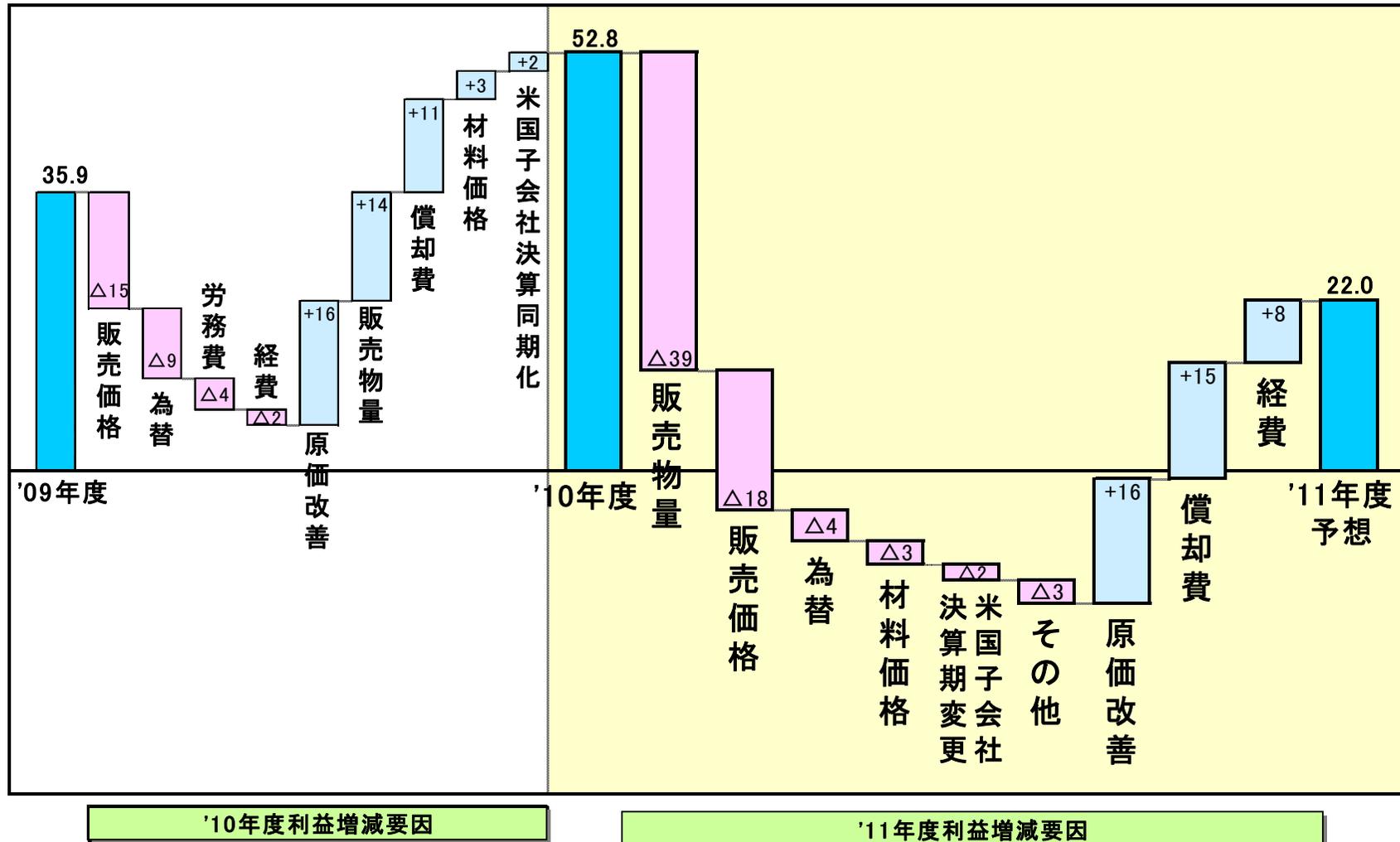
	'09年度	'10年度				'11年度			
		実績	前期比		連単倍率	予想	前期比		連単倍率
			増減	増減率			増減	増減率	
売上高	78,202	84,631	6,429	8.2%	1.4	70,000	△14,631	△17.3%	1.3
営業利益	3,073	5,151	2,078	67.6%	2.6	2,000	△3,151	△61.2%	2.0
経常利益	3,595	5,281	1,686	46.9%	2.0	2,200	△3,081	△58.3%	1.5
当期純利益	2,498	2,969	471	18.9%	2.1	1,600	△1,369	△46.1%	1.6
経常上利益高率	4.6%	6.2%	1.6%			3.1%	△3.1%		
ROE	7.3%	8.2%	0.9%			4.3%	△3.9%		
ROA	4.0%	6.0%	2.0%			2.7%	△3.3%		
一株当り純資産	(円) 677	684	6	0.9%		703	19	2.9%	



3-2 連結経常利益増減要因

《10年度 対 09年度》
 経常利益 +16億円

《11年度予想 対 10年度》
 経常利益△30億円



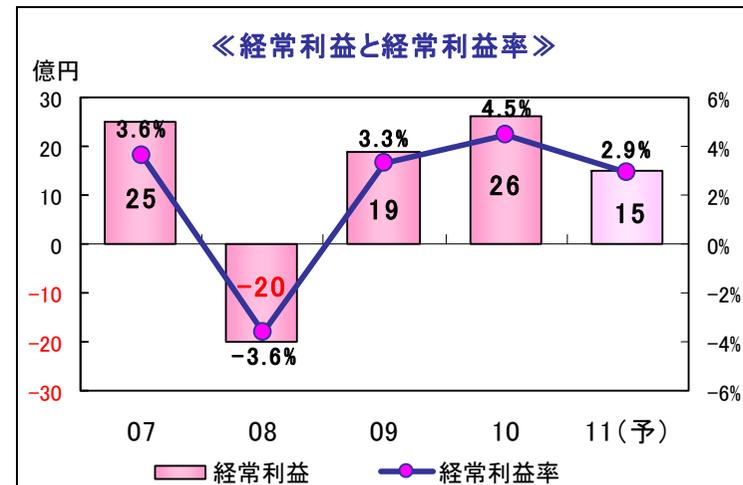
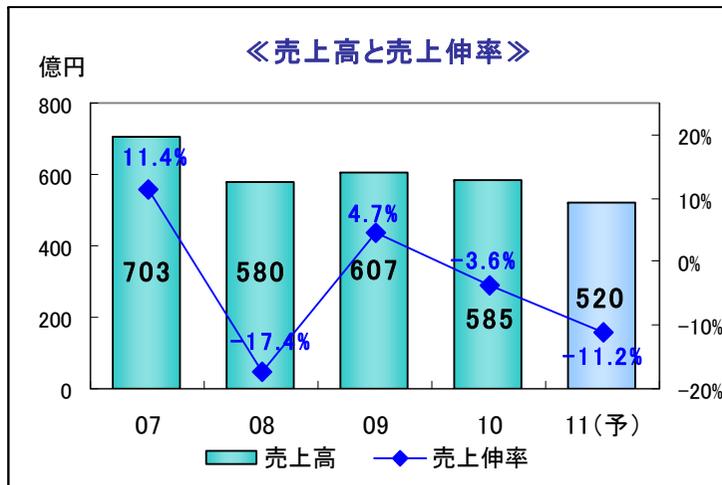
'10年度利益増減要因

'11年度利益増減要因

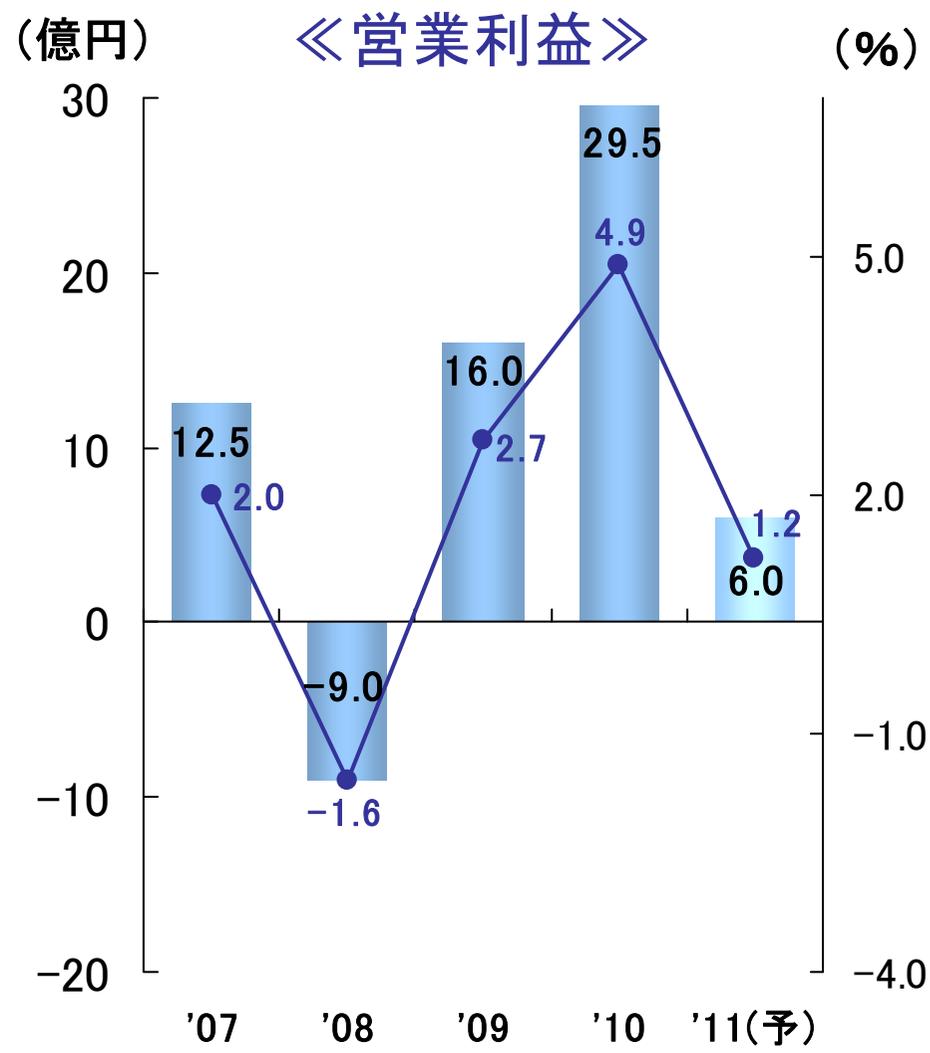
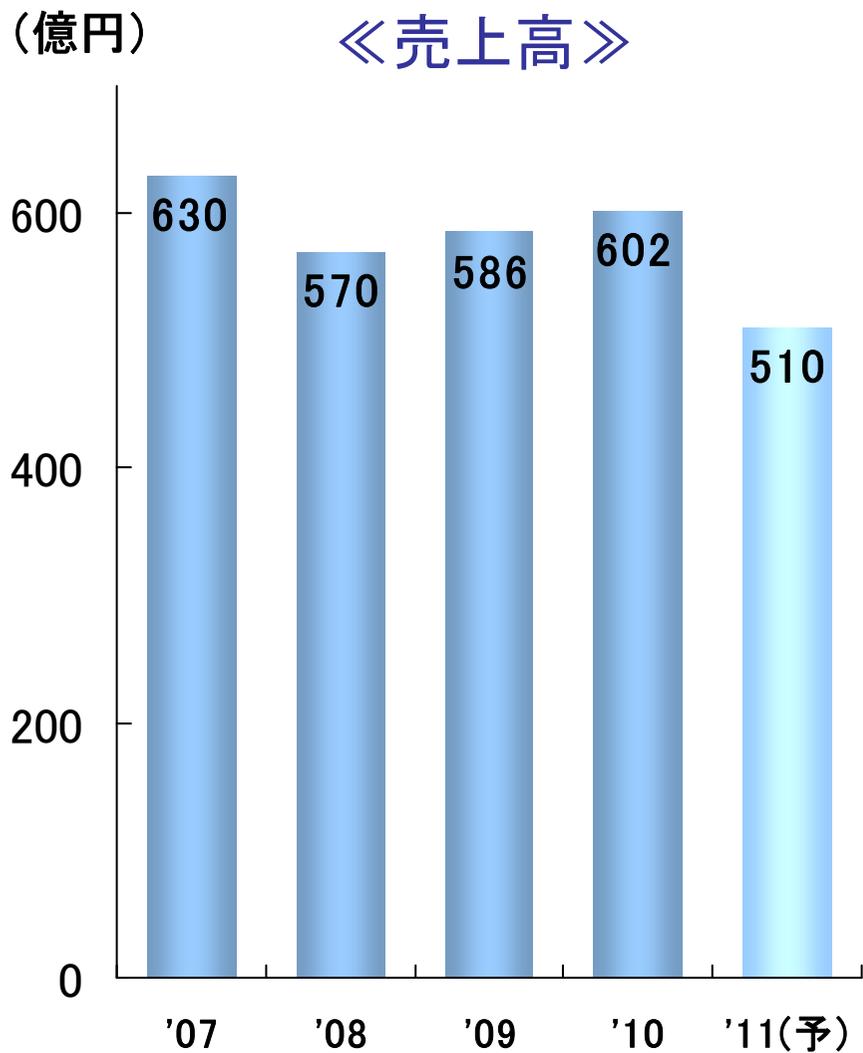
3-3 個別業績予想(参考)

[百万円]

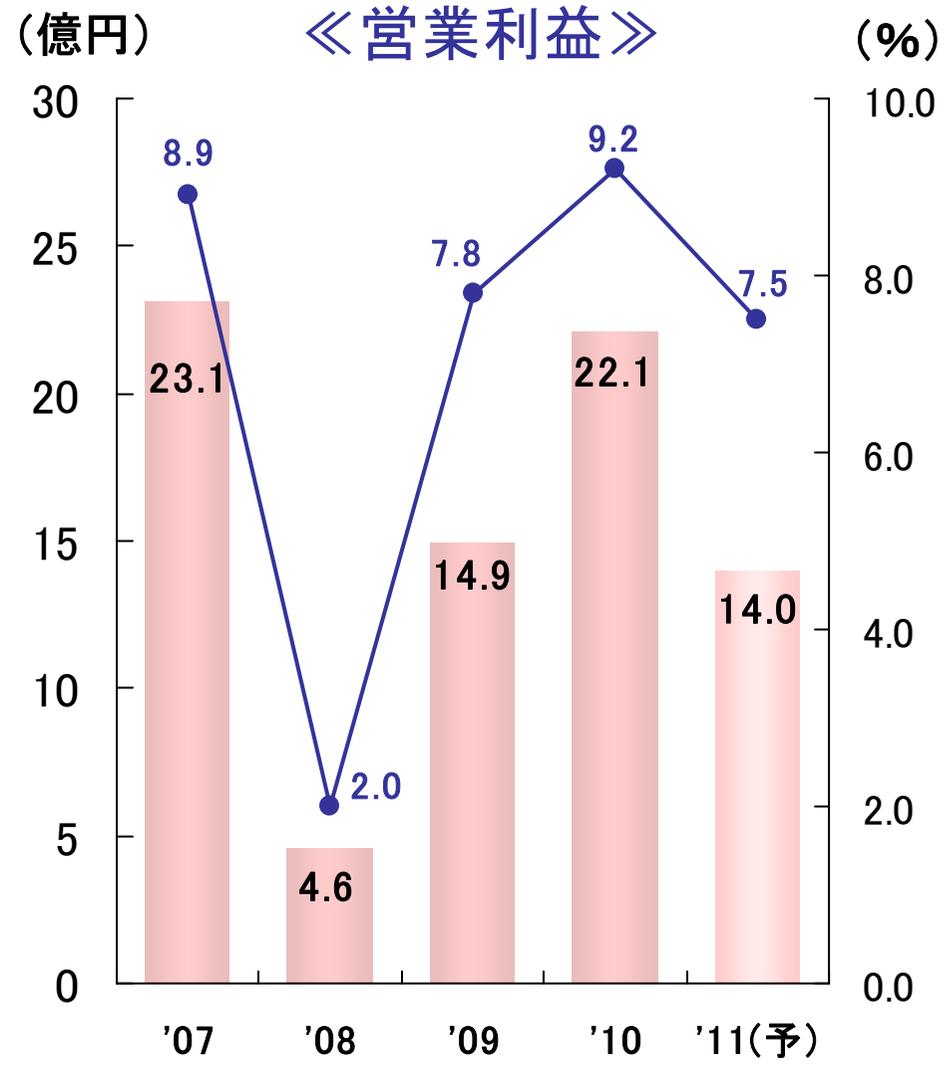
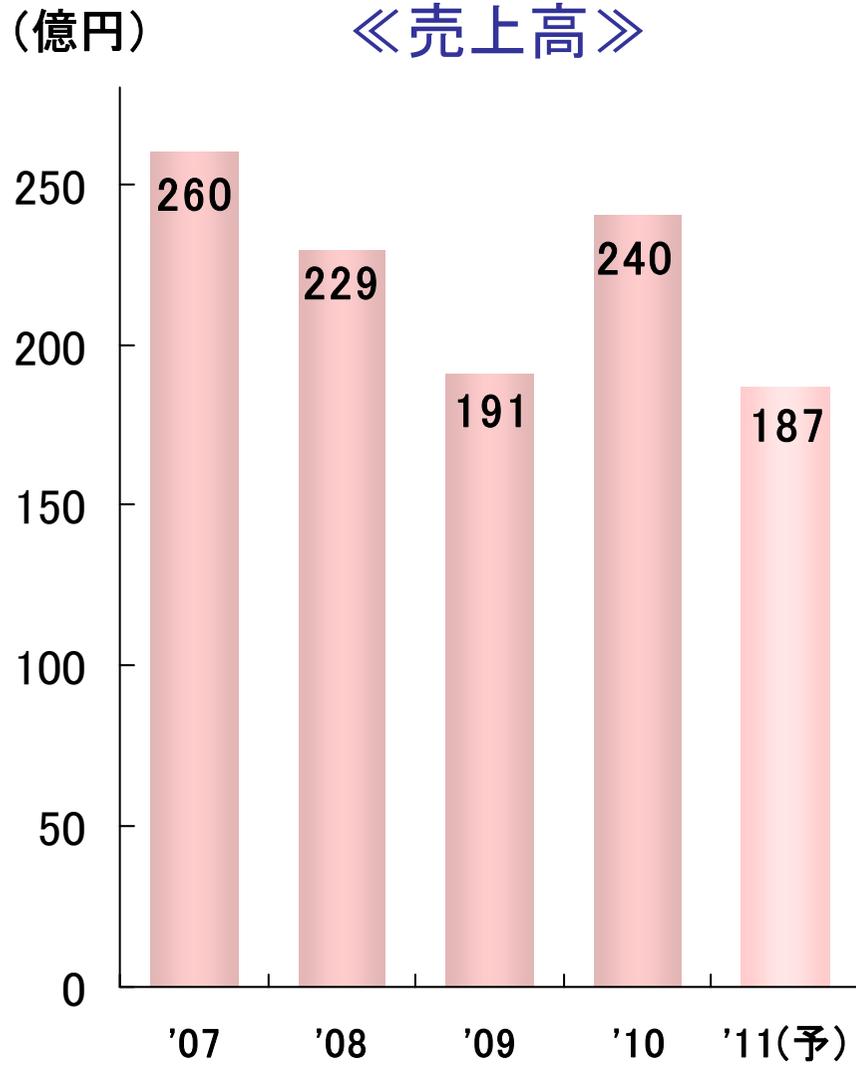
	'09年度	'10年度				'11年度		
		実績	前期比		予想	前期比		
			増減	増減率		増減	増減率	
売上高	60,761	58,575	△2,185	△3.6%	52,000	△6,575	△11.2%	
営業利益	1,566	2,006	439	28.0%	1,000	△1,006	△50.1%	
経常利益	1,993	2,637	644	32.3%	1,500	△1,137	△43.1%	
当期純利益	886	1,439	552	62.4%	1,000	△439	△30.5%	
配当金(1株当り)	7円	10円	3円	42.9%	未定	—	—	
売上利益率	3.3%	4.5%	6.9%	1.2%	2.9%	△1.6%		
ROE	2.7%	4.3%	6.6%	1.6%	3.0%	△1.3%		
ROA	2.5%	3.4%	5.0%	0.9%	2.1%	△1.3%		
一株当り純資産	(円) 613	618	4	0.7%	626	8	1.3%	



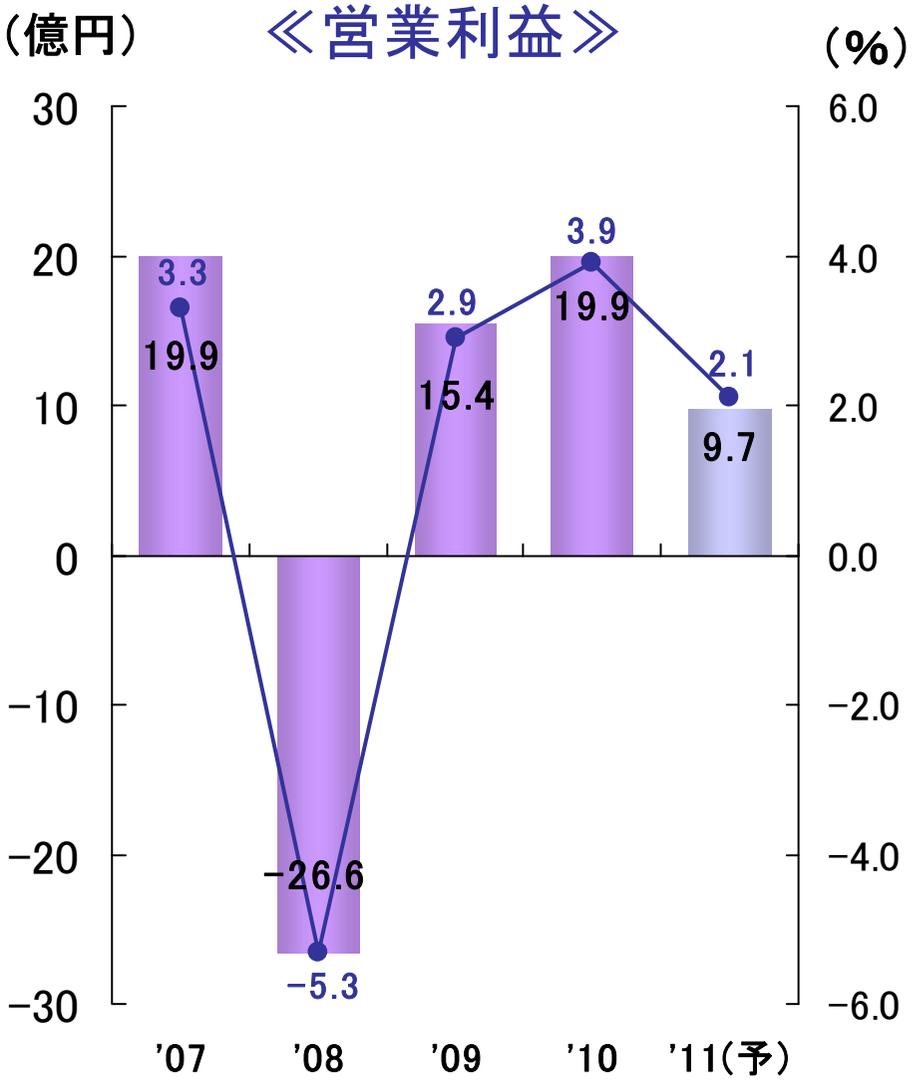
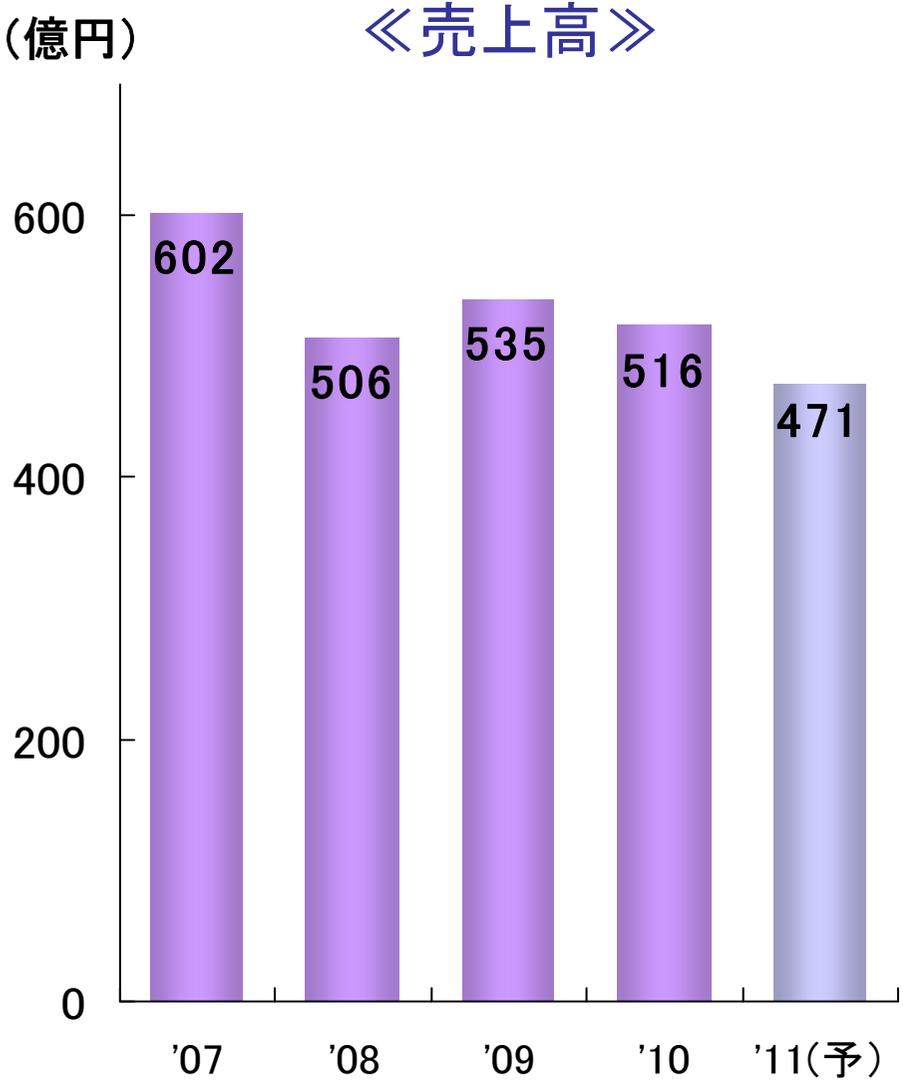
3-4 連結事業別セグメント予想: プレス樹脂製品事業



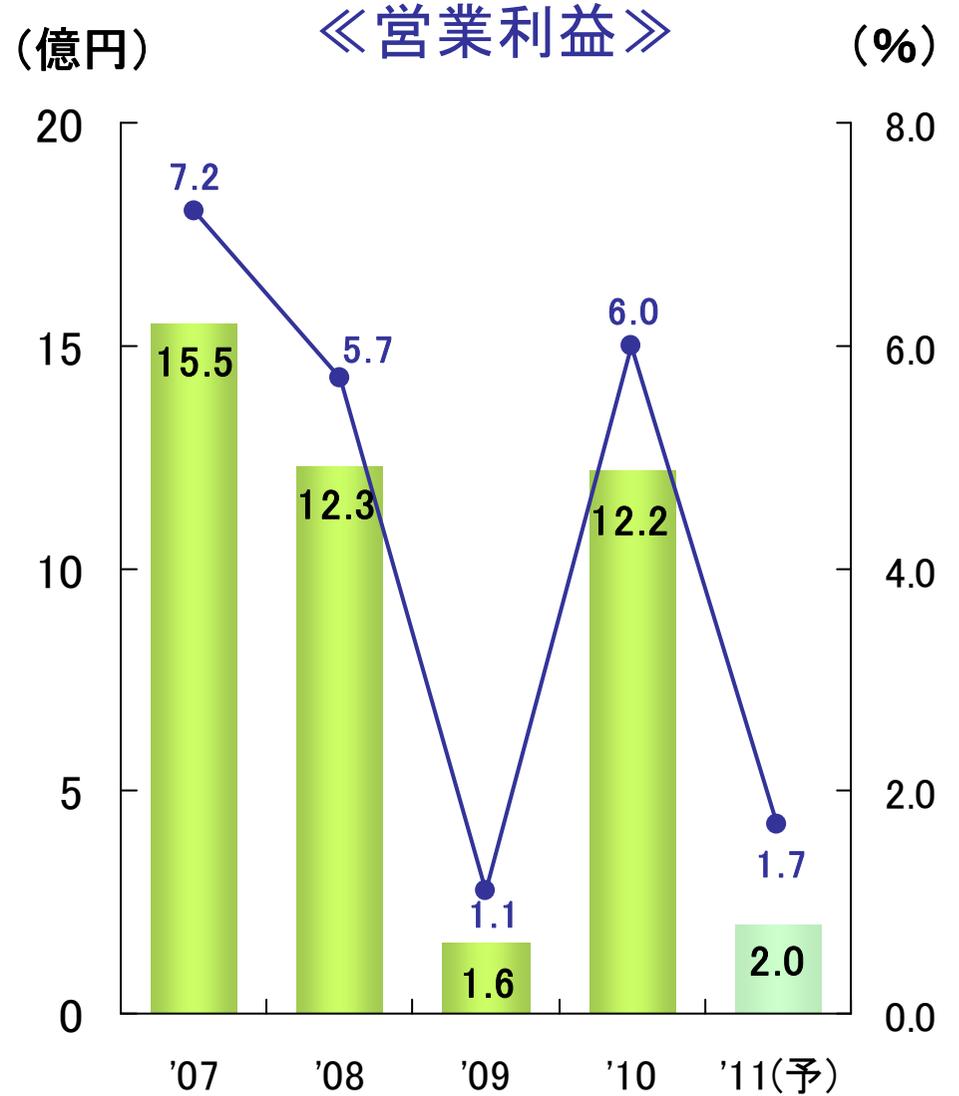
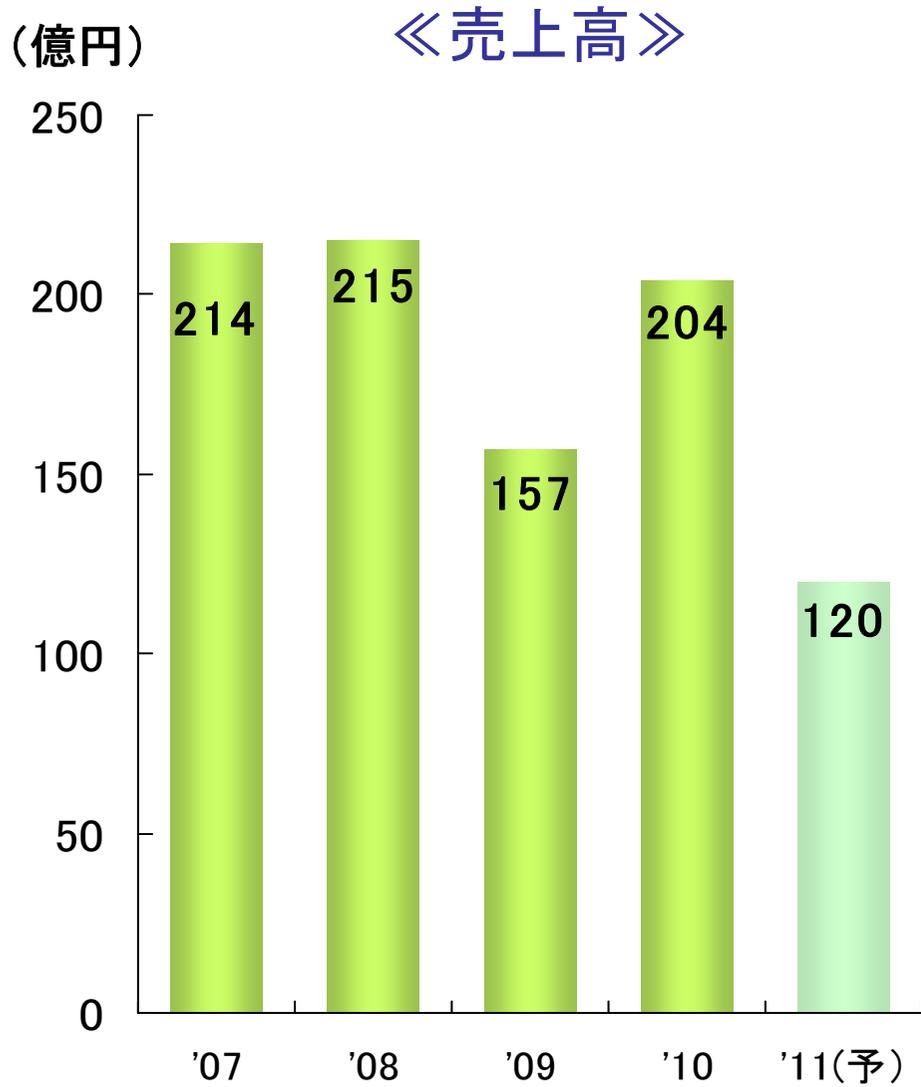
3-5 連結事業別セグメント予想: バルブ製品事業



3-6 連結地域別セグメント予想：日本



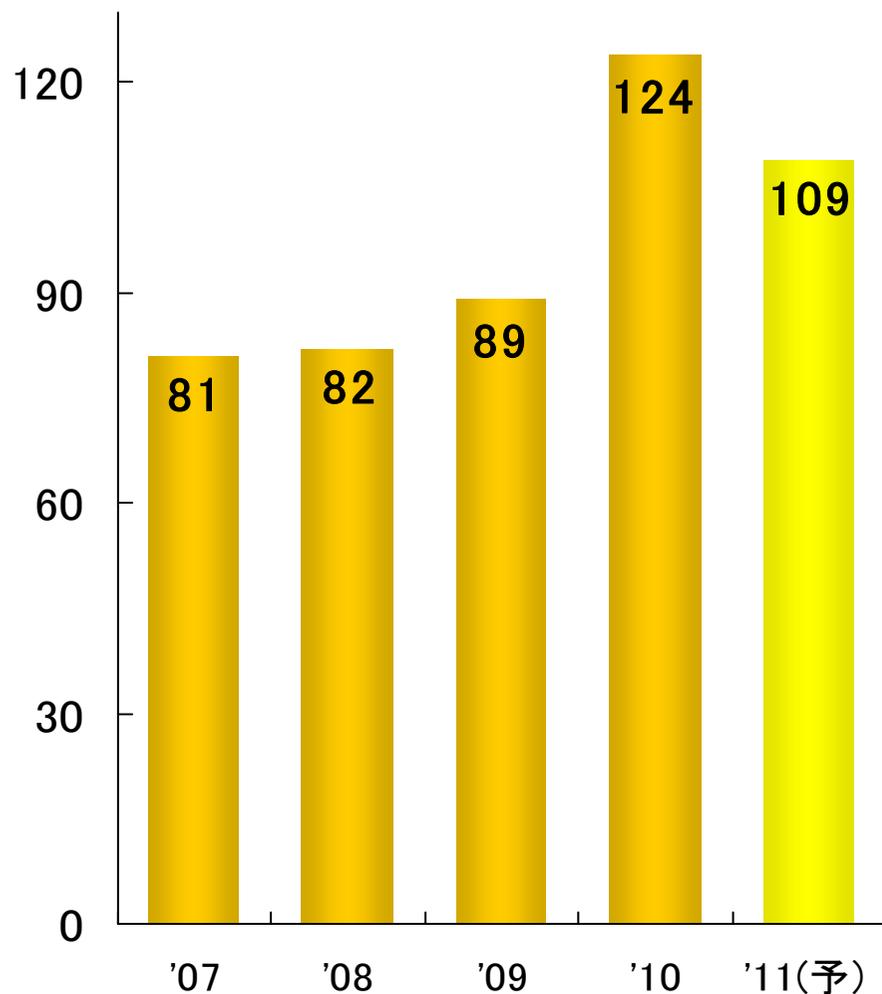
3-7 連結地域別セグメント予想: 北米



3-8 連結地域別セグメント予想: アジア

(億円)

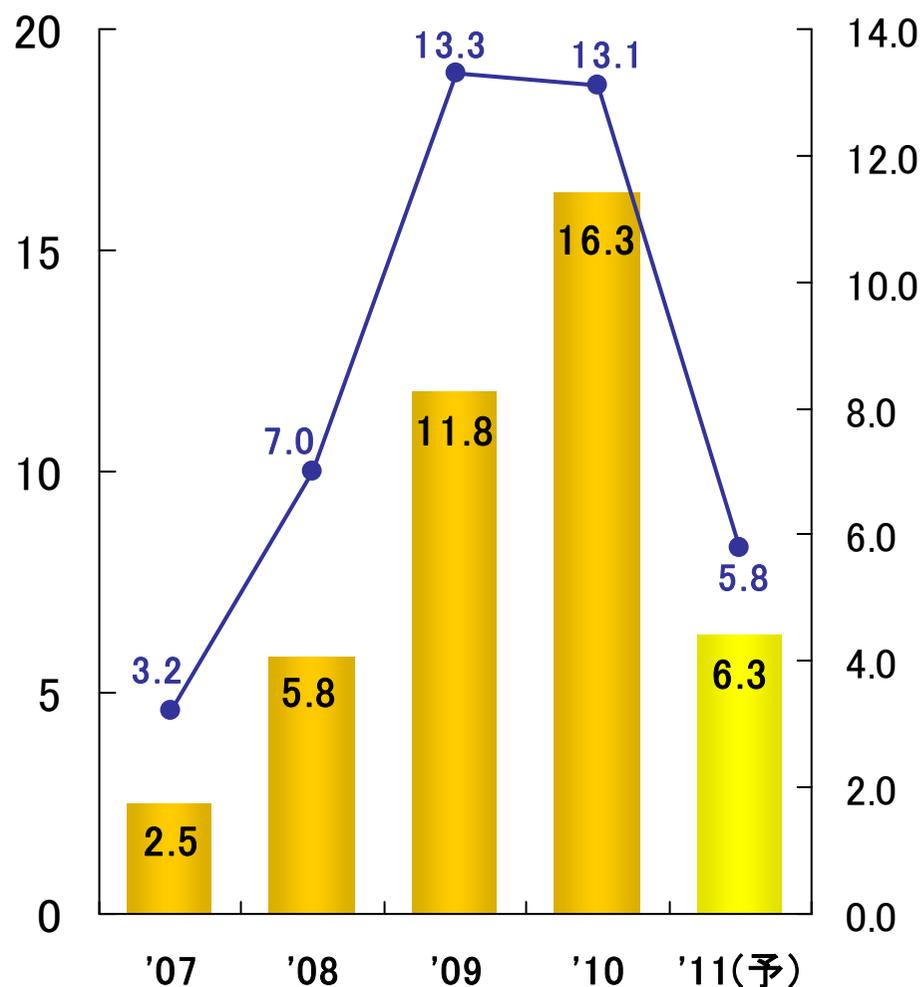
《売上高》



(億円)

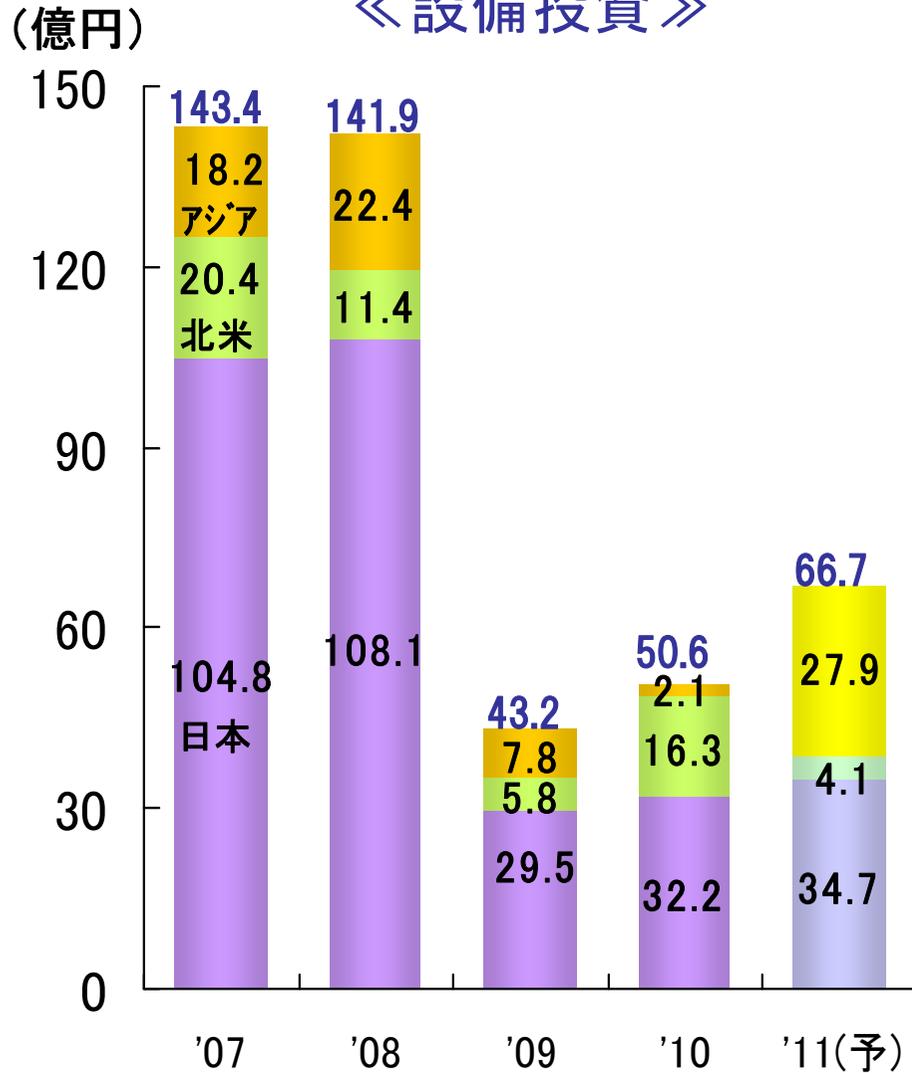
《営業利益》

(%)

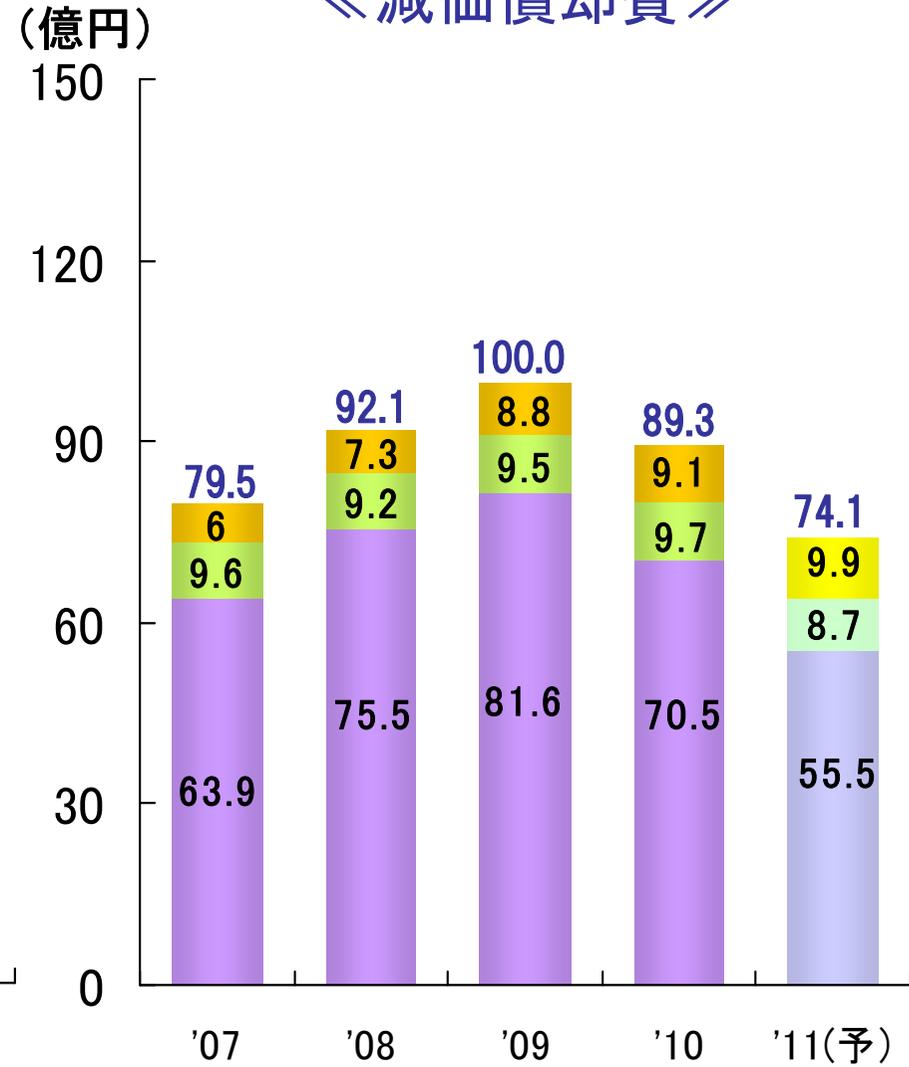


3-9 連結設備投資・減価償却費予想

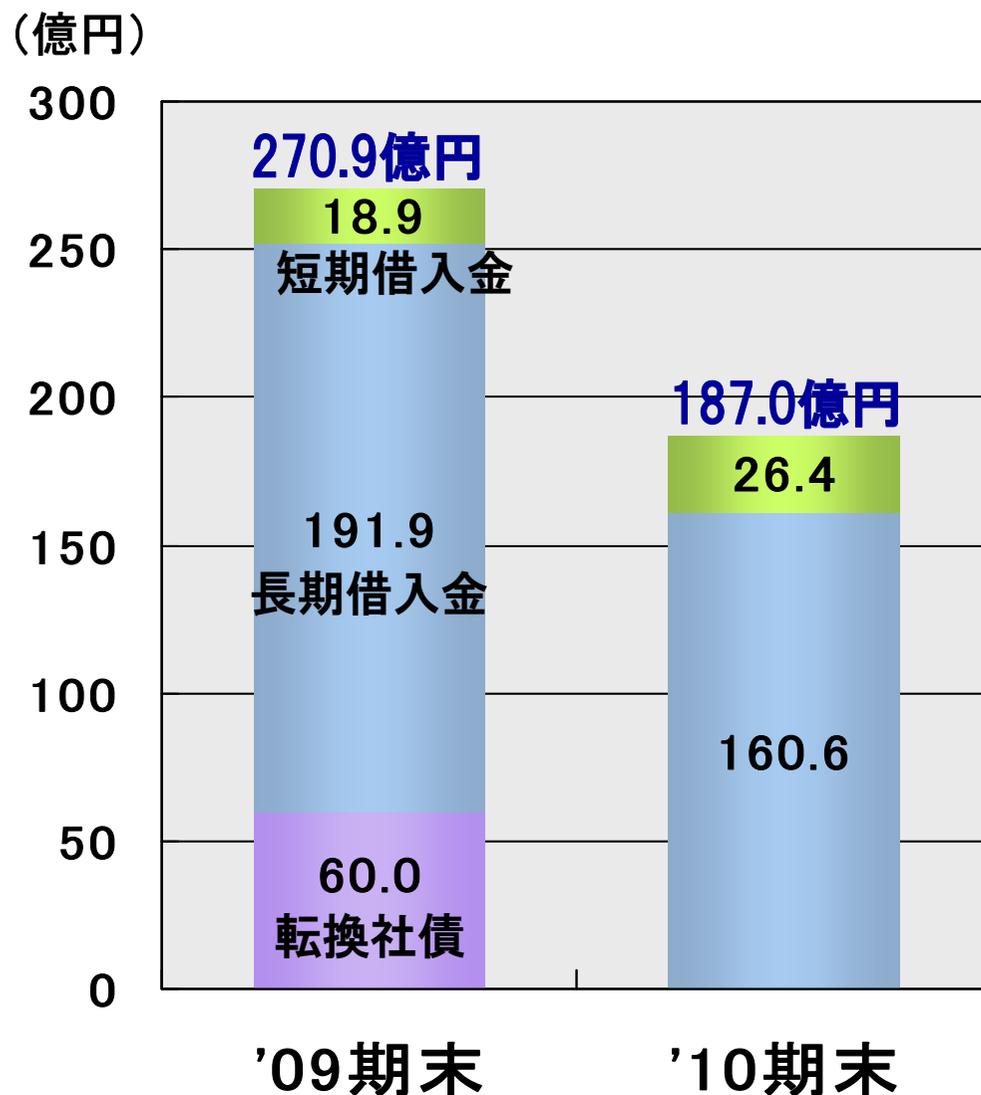
《設備投資》



《減価償却費》



3-10 連結資金調達状況



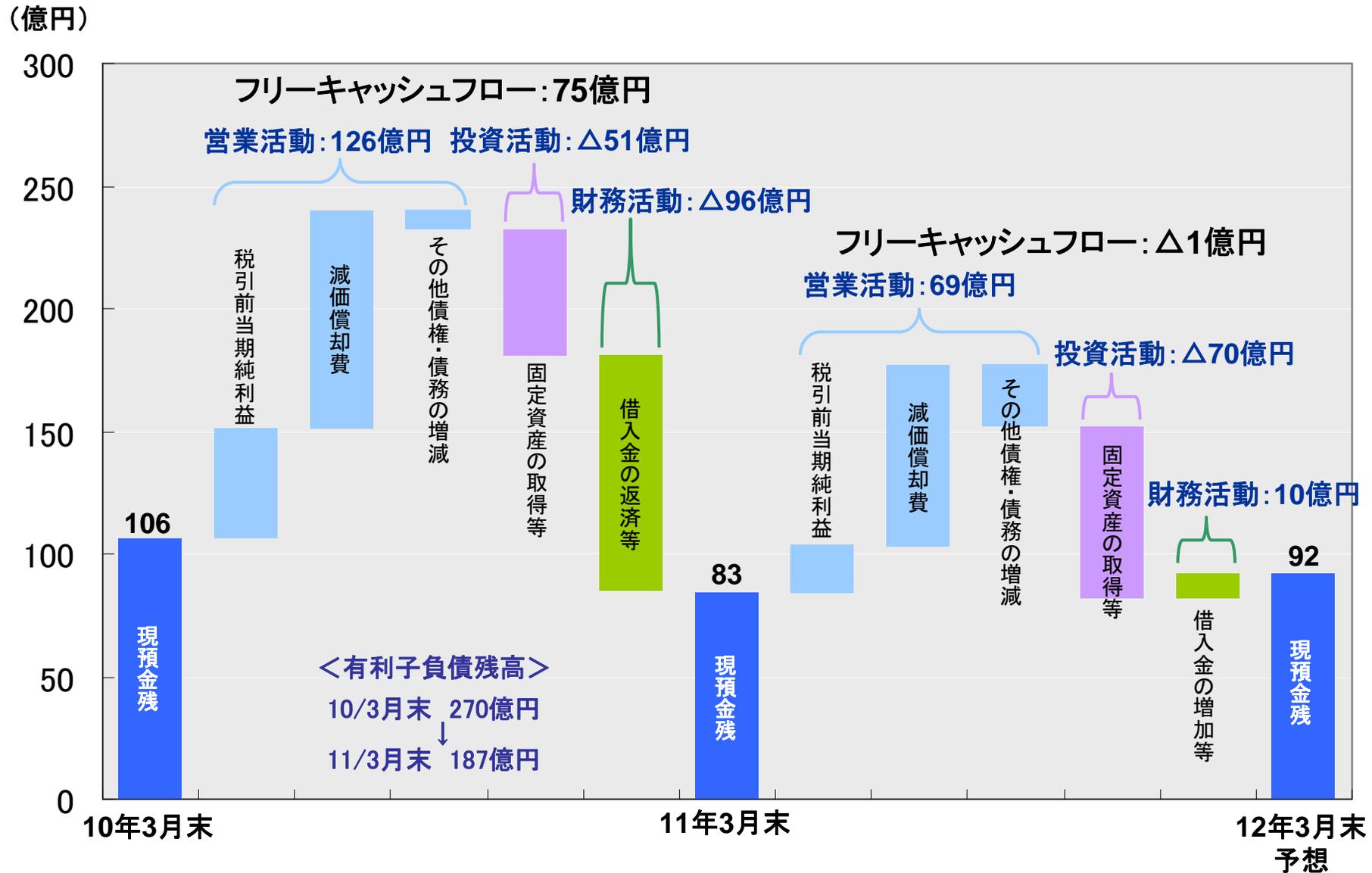
短期借入金 +7.5億円

長期借入金 Δ 31.3億円

転換社債 Δ 60.0億円

合計 Δ 83.8億円

3-11 連結キャッシュフロー予想



4-1 「OCEAN-12」と「原革30活動」

中期経営計画「OCEAN-12」 (2010～2012年)

「PACIFIC GLOCAL VISION 2020」の実現に向けた具体的なアクションプランとして、2012年度を最終年度とする中期経営計画「OCEAN-12」と、「6つの革新」で総コストの30%を削減し、収益構造を革新する「原革30活動」を推進しています。限られたリソースを最大限に活かし、足元固めの基盤戦略構築と、企業構造の画期的革新をめざしています。

トップクラスのグローバルな部品メーカーをめざす

キーワード

「技術と海外」・「ものづくりは人づくり」・「CSRと環境保全」

「限られたリソースで成果出し」

「CSR・足元固めと技術開発」

- (1) CSR：グループでコンプライアンス
- (2) 事業：「選択と集中」で連結経営
- (3) 収益：画期的原価低減と事業別採算
- (4) 投資：償却内投資と早期回収
- (5) 環境：環境に配慮した製品・工程・工場でのCO₂削減
- (6) 開発：新技術・材料・工法で低コスト・軽量化開発
- (7) 財務：有利子負債の圧縮とIFRS対応
- (8) 人財：グローバル人財育成、ワークライフバランス

原革30活動 (2010～2011年)

- | | |
|--------|--------|
| ① 安全革新 | ④ 生産革新 |
| ② 品質革新 | ⑤ 管理革新 |
| ③ 設計革新 | ⑥ 原価革新 |

6つの革新で
総コスト**30%**削減

■「原革30活動」の進め方

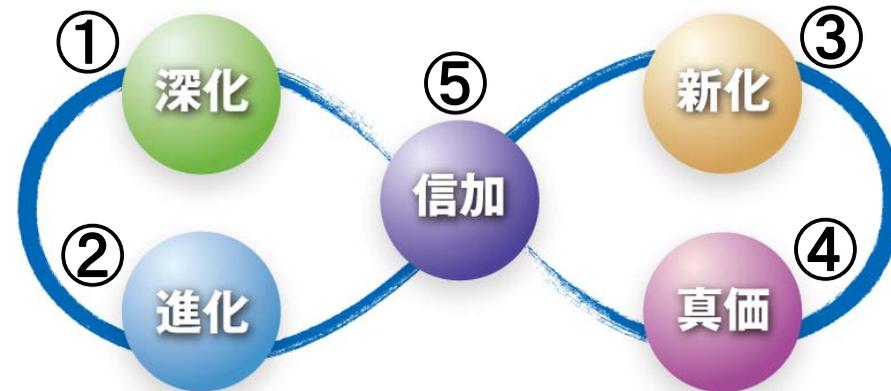
1. OCEAN-12の15の革新プロジェクトをスタッフの15%(60名)を専任化し活動
2. 既存業務・日常管理を85%の人員で効率化
3. ターゲット車種・製品・工程を、2011年までに総コストで30%革新
4. 活動を通じ、現地現物で次世代人財を育成

4-2 PACIFIC GLOCAL VISION 2020

めざす企業像

- 企業価値を高め、ステークホルダーにとって“なくてはならないグローバル企業”
- オープンでフェアな企業倫理にもとづき、社会的責任を実践する企業
- 社員が夢を描き、創造力とチャレンジ精神を発揮し、自己実現・自己成長する企業
- “こだわりのものづくり”で、新しい価値を創造し、地域の発展に貢献する企業
- 5つの“シンカ”(深化・進化・新化・真価・信加)を追求する企業

5つの“シンカ”



- ① **深化**：保有技術・技能・知見を深める
- ② **進化**：製品・工法の革新
- ③ **新化**：新製品・新技術の開発
- ④ **真価**：ステークホルダーにとって良い企業
- ⑤ **信加**：コンプライアンス、ワークライフバランスなど企業活動のベース

4-3 CSRの取り組み

■ CSRレポート2010発行 (CSRの取り組み開示)



■ 東日本大震災復興支援

- ・ 救援物資輸送、義援金

■ 女子ソフトテニス日本リーグ昇格

- ・ 2012年「ぎふ清流国体」強化指定
- ・ 「ぎふ清流国体」オフィシャルスポンサー



■ CO2削減と社会貢献活動

「太平洋里山の森」活動



4-4 トピックス

■2010年度超モノづくり部品大賞「自動車部品賞」受賞

スマートエントリーシステムに対応した
「インジウムフィルム・ドアハンドル」の開発



《特徴と環境効果》

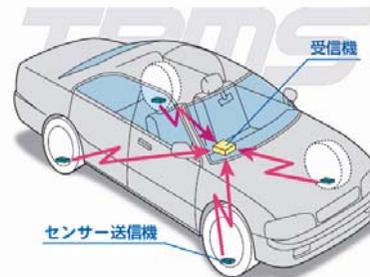
- ・フィルム化によりリサイクル100%可能
- ・クロムめっき廃止による環境負荷物質削減

■TPMSの新製品「TPMS B-01」開発

一般ユーザー向けの後付仕様でタイヤの
空気圧低下を警告

《特徴と環境効果》

- ・加速度センサーがタイヤ内の空気圧を測定
- ・偏磨耗抑制によるタイヤ寿命向上
- ・燃費悪化防止とCO2排出量削減



全国の「コックピット」「タイヤ館」で販売